

## 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	無期限（2000年2月8日設定）
運用方針	主として、マザーファンドを通じて国内債券42%、国内株式30%、外国債券10%、外国株式15%および短期金融商品3%の比率で配分した基本ポートフォリオのもと分散投資を行い、個別資産毎にアクティブ運用を行います。当社が独自に指数化する合成インデックスをベンチマークとして超過収益を積み上げることを図ります。各資産につきましては、基本ポートフォリオにおける各資産毎の比率から±5%以内の範囲に配分比率の変動を抑えます。ただし、市況動向等に応じて、基本ポートフォリオは適宜見直しを行います。資産配分については、三菱UFJ信託銀行株式会社からの投資助言を受けることとします。 実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対しては、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	ベビーファンド 各マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、内外の株式・公社債に直接投資することがあります。 三菱UFJ 国内株式 アクティブラザーファンド わが国の株式を主要投資対象とします。 三菱UFJ 海外株式 アクティブラザーファンド わが国を除く世界主要国の株式を主要投資対象とします。 三菱UFJ 国内債券 アクティブラザーファンド わが国の公社債を主要投資対象とします。 三菱UFJ 海外債券 アクティブラザーファンド わが国を除く世界主要国の公社債（国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、社債等）を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド 株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の60%未満とします。 外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の40%未満とします。 三菱UFJ 国内株式 アクティブラザーファンド 株式への投資に制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。 三菱UFJ 海外株式 アクティブラザーファンド 株式および外貨建資産への投資に制限を設けません。 三菱UFJ 国内債券 アクティブラザーファンド 外貨建資産への投資は行いません。 三菱UFJ 海外債券 アクティブラザーファンド 外貨建資産への投資に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えてる場合に、当期の基準価額上昇分の範囲内で分配します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

## 運用報告書（全体版）

三菱UFJ  
ライフ・バランス  
ファンド（安定成長型）

第50期（決算日：2025年2月7日）



## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「三菱UFJ ライフ・バランスファンド（安定成長型）」は、去る2月7日に第50期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号  
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
フリーダイヤル

0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00、  
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様のお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

## 本資料の表記にあたって

- 原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- 一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近5期の運用実績

決算期 (分配落)	基準価額		合成インデックス 期騰落率	株式組入比率	株式先物比率	債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額 百万円
	税込み分配金	中期騰落率							
46期(2023年2月7日)	円 11,513	円 0	% △0.7	% 216.55	% △0.8	% 47.2	% —	% 46.8	% 0.2 170
47期(2023年8月7日)	12,361	100	8.2	234.04	8.1	44.8	—	49.8	— 0.1 183
48期(2024年2月7日)	12,966	100	5.7	248.98	6.4	44.2	—	50.4	— 0.1 180
49期(2024年8月7日)	12,459	0	△3.9	249.71	0.3	46.6	—	47.6	— 0.2 183
50期(2025年2月7日)	13,294	100	7.5	263.80	5.6	45.6	—	48.6	△0.8 0.2 185

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当社が独自に指数化する合成インデックスとは、NOMURA-BPI <総合>（国内債券投資収益指数）42%、東証株価指数（TOP IX）（配当込み）30%、FTSE世界国債インデックス（除く日本・円ベース）10%、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）15%、無担保コール翌日物レート（短資協会発表）の平均値3%を合成したものです。

(注) 外国への指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日 (期首)	基準価額		合成インデックス 騰落率	株式組入比率	株式先物比率	債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率
	騰落率							
2024年8月7日	円 12,459	% —	% 249.71	% —	% 46.6	% —	% 47.6	% 0.2
8月末	12,928	3.8	259.06	3.7	43.9	—	47.1	— 0.2
9月末	12,969	4.1	258.78	3.6	46.5	—	46.8	— 0.2
10月末	13,265	6.5	263.62	5.6	44.2	—	49.9	△0.4 0.2
11月末	13,210	6.0	262.38	5.1	45.0	—	49.2	△0.4 0.2
12月末	13,454	8.0	267.59	7.2	46.5	—	46.7	△0.8 0.2
2025年1月末	13,456	8.0	266.60	6.8	47.7	—	45.1	— 0.2
(期末)								
2025年2月7日	13,394	7.5	263.80	5.6	45.6	—	48.6	△0.8 0.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第50期：2024年8月8日～2025年2月7日

## 〉当期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第50期首 12,459円

第50期末 13,294円

既払分配金 100円

騰落率 7.5%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

**基準価額の動き**

基準価額は期間の初めに比べ7.5%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

**ベンチマークとの差異**

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（5.6%）を1.9%上回りました。

**〉基準価額の主な変動要因****上昇要因**

三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンドの基準価額が上昇したことなどがプラスに寄与しました。

組入ファンド	騰落率	組入比率（対純資産総額）
三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド	14.1%	30.6%
三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド	-1.5%	41.4%
三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド	30.3%	16.5%
三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	1.4%	8.1%

第50期：2024年8月8日～2025年2月7日

## ▶ 投資環境について

### ▶ 国内株式市況

#### 国内株式市況は上昇しました。

期間の初めから2024年8月下旬にかけては、米国で景気の堅調さを示す経済指標が発表されたことに加え、4～6月期国内企業決算が概ね堅調であったことなどから、国内株式市況は上昇しました。

9月上旬から期間末にかけては、外国為替市場で円安・米ドル高が進行したことなどから上昇する場面もありましたが、衆議院選挙の結果を受けた国内政治に対する不透明感や米大統領選挙に勝利したトランプ氏の政策に対する警戒感が高まったことなどもあり、国内株式市況は一進一退の展開となりました。

### ▶ 海外株式市況

#### 海外株式市況は上昇しました。

期間の初めから2024年10月にかけては、9月の米連邦公開市場委員会（FOMC）において大幅な利下げが決定し、ハト派的な政策金利見通しが示され、また、米経済指標は景気の底堅さがうかがえる結果となり、米景気の軟着陸期待が高まることから株価は上昇しました。11月以降は、米国の大統領選でレッドスウィープ（共和党が大統領・上下院で勝利）となり、減税や規制緩和が企業業績の拡大につながるとの期待などを背景に

株価は上昇しましたが、その後、12月のFOMCにおいてタカ派的な政策金利見通しが示され、米長期金利が上昇したことなどにより株価は下落しました。結果として、期間の初めからの株価は上昇となりました。

### ▶ 国内債券市況

#### 国内金利は上昇しました。

国内金利は、日銀による短期金利目標水準の引き上げなどから上昇しました。

### ▶ 海外債券市況

#### 米独長期金利は上昇しました。

米国長期金利は、2024年12月の米連邦公開市場委員会（FOMC）後のパウエル議長の記者会見で、今後の利下げに対する慎重なスタンスが示されたことなどから、上昇しました。独長期金利は、2025年1月上旬に発表されたドイツの消費者物価指数（CPI）の伸びが市場予想を上回ったことなどを背景に上昇しました。

### ▶ 為替市況

#### 米ドルは対円で上昇、ユーロは対円で下落しました。

米国長期金利の上昇を受けて本邦との金利差が拡大したことなどから、米ドルは対円で上昇しました。ユーロは、日銀の

追加利上げ観測の高まりなどをうけて、  
対円で下落しました。

## ▶当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶三菱UFJ ライフ・バランスファンド（安定成長型）

国内債券、国内株式、外国債券および外国株式を実質的な主要投資対象とし、基本ポートフォリオに沿った資産配分を行うことにより、長期的に安定した収益の獲得をめざしました。

基本ポートフォリオは、国内債券42%、国内株式30%、外国債券10%、外国株式15%、短期金融商品3%としました。

当社が独自に指数化する合成インデックスをベンチマークとして超過収益を積み上げることを図りました。

国内債券、国内株式、外国債券および外国株式に投資するそれぞれのマザーファンドを組み入れ、アクティブ運用により収益獲得を追求しました。

資産配分にあたっては、三菱UFJ信託銀行株式会社からの投資助言を受けました。

### ▶三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド

中長期的にベンチマークを上回る投資成果をめざします。

銘柄選定にあたっては、以下の2つの観点から行いました。

- ①中長期的な成長力の高い銘柄や業績改善度の大きい銘柄
- ②企業価値に対して株価が割安と判断され、かつ株価上昇が期待できる銘柄

組入銘柄数は、概ね53～59柄程度で推移させました。ゲーム事業の安定的な業績拡大を見込むソニーグループや、データセンター関連製品の売上拡大を見込む古河電気工業など10銘柄を新規に組み入れました。一方、アジア市場における競争激化が懸念されたユニ・チャームや、コンデンサの需要低迷を受けて、業績回復に不透明感が高まった太陽誘電など13銘柄を全株売却しました。

### ▶三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド

中長期的にベンチマークを上回る投資成果を目指します。

個別銘柄選択にあたっては、株価に割安感があり、独自の成長テーマを持った銘柄に注目して選別的投資を実施しました。組入銘柄数は、株価水準や業績動向など

を勘案し、成長性に魅力のある銘柄への入れ替えなどを実施した結果、期間の初めの76銘柄から期間末は68銘柄としました。

国・地域別配分に関しては、北米、欧州、アジア・オセアニアとともに、概ねニュートラルとしました。

業種別配分に関しては、生活必需品や一般消費財・サービスなどのセクターをオーバーウェイト、情報技術やコミュニケーション・サービスなどのセクターをアンダーウェイトとしました。

米国のCHUBB LTDやCREDO TECHNOLOGY GROUP HOLDINGなどを新規に組み入れ、米国のAPPLOVIN CORP-CLASS AやオランダのASML HOLDING NVなどを全売却しました。

### ▶ 三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド

中長期的にベンチマークを上回る投資成果を目指します。

ファンド全体のデュレーション（平均回収期間や金利感応度）は、期間の初めから2024年11月上旬にかけては中立近辺、11月中旬以降は短めを基本に調整しました。年限別構成については、期間を通して中期ゾーンのアンダーウェイト、2025年1月中旬から期間末にかけては長期ゾーンのアンダーウェイト、超長期ゾーンのオーバーウェイトを基本に調整しま

した。

債券種別構成については、投資家の資金余剰感を背景とした需給関係から、一般債のスプレッド（国債に対する金利差）は横ばい圏で推移すると判断し、相対的にスプレッド妙味のある事業債、円建外債および資産担保証券（ABS）のオーバーウェイト、スプレッド妙味の乏しい地方債および政府保証債のアンダーウェイトを維持しました。

### ▶ 三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド

わが国を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行いました。期間を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。

債券デュレーション（平均回収期間や金利感応度）は、金融政策の織り込み具合等を注視しコントロールしました。

米国の債券デュレーションは期間の初めから2024年10月下旬まではベンチマーク比長めから中立でコントロールし、その後は同短めとしました。欧州の債券デュレーションは期間を通じて同長めでコントロールしました。

欧州においては、欧州中央銀行（ECB）の金融政策などを背景に国別配分をコントロールしました。

ドイツ・フランスは、期間を通じてベン

チマーク比アンダーウェイトとしました。イタリア・スペインは、期間を通じて同オーバーウェイトとしました。ベルギーは、期間を通じて同アンダーウェイトから中立でコントロールしました。カントリーアロケーション戦略（通貨配分）では、景気の相対感等に着目し通貨配分をコントロールしました。

米ドルは期間の初めから2024年10月下旬までベンチマーク比中立からアンダーウェイトでコントロールしました。

ウェイトでコントロールし、その後同オーバーウェイトとしました。ユーロ・中国元は、期間を通じて同アンダーウェイトとしました。ポーランドズロチは、期間を通じて同オーバーウェイトとしました。それ以外の通貨は、期間を通じて、ノルウェークローネ・英ポンド・スウェーデンクローナ・メキシコペソを同オーバーウェイトから中立で、豪ドルは機微的にコントロールしました。

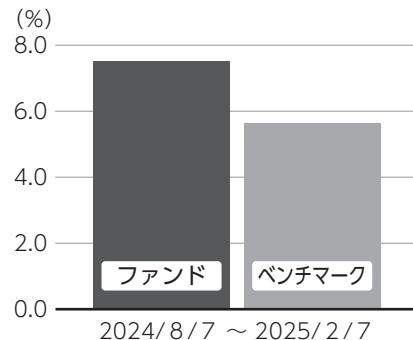
## ▶当該投資信託のベンチマークとの差異について

### ▶三菱UFJ ライフ・バランスファンド（安定成長型）

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（5.6%）を1.9%上回りました。

三菱UFJ 海外株式アクティブラザーファンドのアウトパフォームなどがプラスに寄与しました。

### 基準価額（ベビーファンド）と ベンチマークの対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

## ▶ 三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド プラス要因

業種配分要因：電気・ガス業をベンチマークに対してアンダーウェイトとしていたことや、電気機器をベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことがプラスに寄与しました。

銘柄選択要因：川崎重工業、FOOD & LIFE COMPANIESをベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことがプラスに寄与しました。

### マイナス要因

業種配分要因：証券、商品先物取引業、その他製品をベンチマークに対して概ねアンダーウェイトとしていたことがマイナスに影響しました。

銘柄選択要因：サンウェルズ、FPパートナーをベンチマークに対して概ねオーバーウェイトとしていたことがマイナスに影響しました。

## ▶ 三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド プラス要因

個別銘柄選択については、金融セクターや情報技術セクターなどがプラスに影響しました。

業種別配分については、一般消費財・サービスセクターのオーバーウェイト、ヘルスケアセクターのアンダーウェイトなどがプラスに影響しました。

個別銘柄では主に、米国のモバイル開発者向けソフトウェア企業であるAPPLOVIN CORP-CLASS Aやデジタル金融サービス会社であるSOFI TECHNOLOGIES INCなどがプラスに影響しました。

### マイナス要因

個別銘柄では主に、米国のバイオテクノロジー会社であるMODERNA INCや電子商取引事業を行うGIGACLOUD TECHNOLOGY INC - Aなどがマイナスに影響しました。

## ▶ 三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド プラス要因

### 年限別構成

相対的にパフォーマンスの劣った中期ゾーンをアンダーウェイトしたこと。

2025年1月中旬以降のイールドカーブがツイストフラットした局面で、中長期ゾーンをアンダーウェイト、超長期ゾーンをオーバーウェイトとしたこと。

## 債券種別構成

相対的にパフォーマンスの優った事業債および円建外債をベンチマーク比オーバーウェイトとしたこと。

## ▶ 三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド マイナス要因

期間の初めから2024年8月下旬にかけてメキシコペソをベンチマーク比オーバーウェイトとしていたことや、10月の米欧長期金利の上昇局面で米国や欧州のデュレーション（平均回収期間や金利感応度）を同長めとしていたことなどがマイナス要因となりました。

## ▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきました。収益分配に充てなかつた利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第50期 2024年8月8日～2025年2月7日
当期分配金（対基準価額比率）	100 (0.747%)
当期の収益	99
当期の収益以外	0
翌期繰越分配対象額	4,197

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

# 今後の運用方針

(作成対象期間末での見解です。)

## ▶ 三菱UFJ ライフ・バランスファンド (安定成長型)

国内債券、国内株式、外国債券および外国株式を実質的な主要投資対象とし、基本ポートフォリオに沿った資産配分を行うことにより、長期的に安定した収益の獲得をめざします。

基本ポートフォリオは、国内債券42%、国内株式30%、外国債券10%、外国株式15%、短期金融商品3%とします。

当社が独自に指數化する合成インデックスをベンチマークとして超過収益を積み上げることを図ります。

国内債券、国内株式、外国債券および外国株式に投資するそれぞれのマザーファンドを組み入れ、アクティブ運用により収益獲得を追求します。

資産配分にあたっては、三菱UFJ信託銀行株式会社からの投資助言を受けます。

## ▶ 三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド

銘柄選定にあたっては、以下の2つの観点から行います。

- ①中長期的な成長力の高い銘柄や業績改善度の大きい銘柄を選定
- ②企業価値に対して株価が割安と判断され、かつ株価上昇が期待できる銘柄を選定

具体的には、1) 経営者のリーダーシップ、2) 企業戦略の適切さ、3) マーケット支配力・競争力、4) 産業の循環、産業構造の変化等の定性的な要素を踏まえ、中長期的にみて高い利益成長が期待できる銘柄や業績の大幅な改善が見込める銘柄を選定し、株価の妥当性をチェックしたうえで、組み入れを図ります。

国内では政策金利の引き上げが行われる一方で、米国では政策金利の引き下げに転換しており、金融政策変更による金融環境の変化が見込まれることや、主要国の政治動向が不透明なことなどから、当面の国内株式市況については値動きの大きい展開になると想っています。そうしたなか、成長性とバリュエーションを考慮した銘柄選択を行っていく方針です。

## ▶ 三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド

株式の組入比率については、運用の基本方針にしたがい、引き続き高水準（90%以上）を維持する方針です。

業種配分と銘柄選定におけるアクティブ戦略により、中長期的にベンチマークを上回る投資成果をめざします。

国・地域別配分については、北米、欧州、アジア・オセアニアとともに、当面、ニュートラルとする方針です。

個別銘柄選択では、引き続き、株価に割安感があり、独自の成長テーマを持った銘柄に注目しています。

### ▶ 三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド

安定した利子収益確保をめざし、債券組入比率は引き続き高位を維持する方針です。

ファンド全体のデュレーション（平均回収期間や金利感応度）は、当面ベンチマーク対比短めを基本に機動的にリスク度合いを調整する方針です。

債券種別構成は、事業債、円建外債および資産担保証券（A B S）について、ベンチマーク対比多めの保有を維持する方針です。

### ▶ 三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド

金利戦略においては、各国の景気動向に加え、財政政策・金融政策を含む各種政策や市場の内部要因が長期金利へ与える影響を考慮し、デュレーション（平均回収期間や金利感応度）などのコントロールを行います。その中で、欧州では各国の財政状況や政策対応などを重視した銘柄選別に注力します。また、カントリー・アロケーション戦略（通貨配分）においては、各国のファンダメンタルズ状況や投資家のリスク選好度を重視し、環境見

通しの変化に対応して調整を行う方針です。債券の組入比率は高位を維持し、信用力の高い国債中心の組み入れを維持する方針です。

2024年8月8日～2025年2月7日

## 〉1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信託報酬	102	0.776	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（期中の日数÷年間日数）
（投信会社）	(52)	(0.394)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(44)	(0.338)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(6)	(0.044)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)売買委託手数料	4	0.031	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（株式）	(4)	(0.031)	
（先物・オプション）	(0)	(0.000)	
(c)有価証券取引税	0	0.002	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(0)	(0.002)	
(d)その他の費用	1	0.005	(d)その他の費用＝期中のその他の費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.003)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	107	0.814	

期中の平均基準価額は、13,151円です。

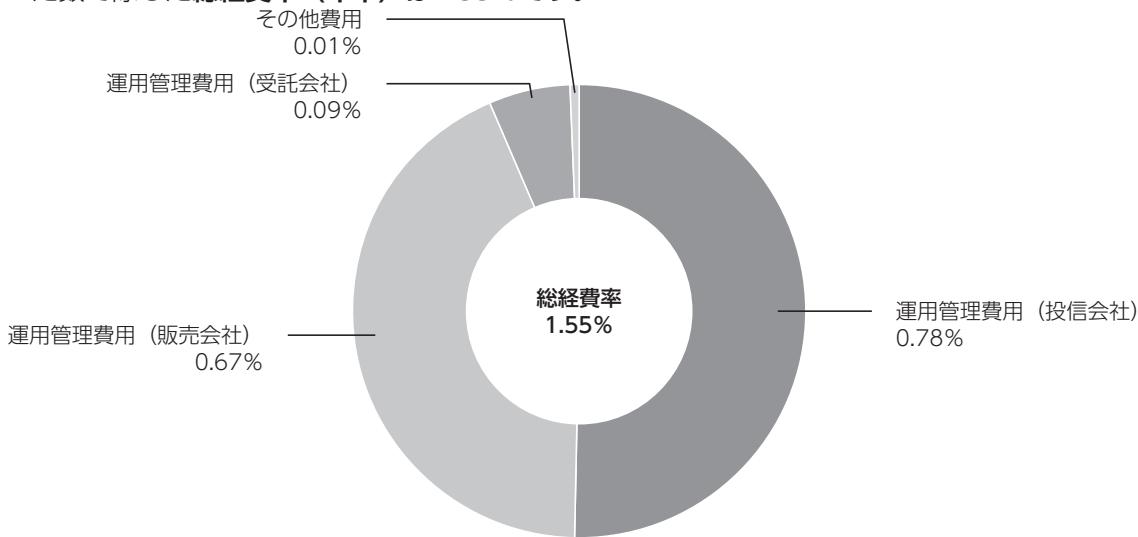
- (注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
 (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

- (注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他の費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。  
 (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

### ■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.55%です。**



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2024年8月8日～2025年2月7日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド	千口 2,184	千円 6,140	千口 5,606	千円 15,360
三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド	10,660	14,520	8,305	11,320
三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド	1,007	6,380	2,350	15,100
三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	2,270	8,890	2,082	8,230

## ○株式売買比率

(2024年8月8日～2025年2月7日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	三菱UFJ 国内株式 アクティブマザーファンド	三菱UFJ 海外株式 アクティブマザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	5,562,104千円	10,554,301千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,231,334千円	11,976,222千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.67	0.88

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2024年8月8日～2025年2月7日)

## 利害関係人との取引状況

&lt;三菱UFJ ライフ・バランスファンド（安定成長型）&gt;

該当事項はございません。

&lt;三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド&gt;

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
株式	百万円 2,756	百万円 359	% 13.0	百万円 2,805	百万円 423	% 15.1

平均保有割合 0.7%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドの親投資信託所有口数の割合。

## &lt;三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド&gt;

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D		$\frac{D}{C}$
		百万円	百万円			%	百万円	
公社債	30,410	8,334	27.4		28,151	6,751	24.0	

平均保有割合 0.3%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドの親投資信託所有口数の割合。

(注) 公社債には現先などによるものを含みません。

## &lt;三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド&gt;

該当事項はございません。

## &lt;三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド&gt;

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D		$\frac{D}{C}$
		百万円	百万円			%	百万円	
為替直物取引	23,104	1,332	5.8		22,613	1,664	7.4	

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドの親投資信託所有口数の割合。

## 利害関係人の発行する有価証券等

## &lt;三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド&gt;

種類	買付額	売付額	当期末保有額
	百万円	百万円	百万円
株式	68	86	441

## &lt;三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド&gt;

種類	買付額	売付額	当期末保有額
	百万円	百万円	百万円
公社債	199	99	590

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

＜三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド＞

種類	買付額
公社債	百万円 400

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	当期
売買委託手数料総額 (A)	59千円
うち利害関係人への支払額 (B)	4千円
(B) / (A)	6.8%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、三菱UFJフィナンシャル・グループ、三菱HCキャピタル、アコム、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2025年2月7日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド	千口 22,511	千口 19,089	千円 56,553
三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド	54,593	56,947	76,663
三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド	5,805	4,462	30,551
三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	3,683	3,871	15,040

## ○投資信託財産の構成

(2025年2月7日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド	千円 56,553	% 30.1
三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド	76,663	40.8
三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド	30,551	16.3
三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	15,040	8.0
コール・ローン等、その他	9,080	4.8
投資信託財産総額	187,887	100.0

(注) 三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（13,021,710千円）の投資信託財産総額（13,341,245千円）に対する比率は97.6%です。

(注) 三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（47,088,078千円）の投資信託財産総額（47,284,340千円）に対する比率は99.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=151.30円	1 カナダドル=105.69円	1 メキシコペソ=7.3985円	1 ユーロ=157.05円
1 イギリスポンド=188.01円	1 スイスフラン=167.03円	1 スウェーデンクローネ=13.89円	1 ノルウェークローネ=13.51円
1 デンマーククローネ=21.05円	1 ポーランドズロチ=37.4775円	1 オーストラリアドル=95.06円	1 ニュージーランドドル=85.88円
1 香港ドル=19.43円	1 シンガポールドル=112.03円	1 マレーシアリンギット=34.1256円	1 中国元=20.7599円
1 イスラエルシェケル=42.5826円			

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年2月7日現在）

項目	当期末
	円
(A) 資産	187,887,347
コール・ローン等	3,948,393
三菱UFJ 国内株式アクティブラザーファンド(評価額)	56,553,182
三菱UFJ 国内債券アクティブラザーファンド(評価額)	76,663,249
三菱UFJ 海外株式アクティブラザーファンド(評価額)	30,551,512
三菱UFJ 海外債券アクティブラザーファンド(評価額)	15,040,961
未収入金	5,130,000
未収利息	50
(B) 負債	2,877,137
未払収益分配金	1,391,657
未払信託報酬	1,481,719
その他未払費用	3,761
(C) 純資産総額(A-B)	185,010,210
元本	139,165,767
次期繰越損益金	45,844,443
(D) 受益権総口数	139,165,767口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,294円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 147,520,835円  
 期中追加設定元本額 2,238,718円  
 期中一部解約元本額 10,593,786円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1,3294円です。

## ②分配金の計算過程

項目	2024年8月8日～ 2025年2月7日
費用控除後の配当等収益額	1,189,429円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	4,026,346円
収益調整金額	23,328,322円
分配準備積立金額	31,264,442円
当ファンドの分配対象収益額	59,808,539円
1万口当たり収益分配対象額	4,297円
1万口当たり分配金額	100円
収益分配金額	1,391,657円

## ○損益の状況（2024年8月8日～2025年2月7日）

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	8,531
受取利息	7,958
その他収益金	573
(B) 有価証券売買損益	14,345,093
売買益	16,475,789
売買損	△ 2,130,696
(C) 信託報酬等	△ 1,485,480
(D) 当期損益金(A+B+C)	12,868,144
(E) 前期繰越損益金	23,612,073
(F) 追加信託差損益金	10,755,883
(配当等相当額)	( 23,326,212)
(売買損益相当額)	(△12,570,329)
(G) 計(D+E+F)	47,236,100
(H) 収益分配金	△ 1,391,657
次期繰越損益金(G+H)	45,844,443
追加信託差損益金	10,755,883
(配当等相当額)	( 23,328,322)
(売買損益相当額)	(△12,572,439)
分配準備積立金	35,088,560

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## 〇分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	100円
----------------	------

- 分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- 分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

\*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

### [お知らせ]

東京証券取引所の取引時間の延伸に伴い、申込締切時間の変更を行いました。詳細は、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）から当該ファンドページの目論見書をご覧ください。

（2024年11月5日）

## 三菱UFJ 国内株式アクティブラザーファンド

《第24期》決算日2024年2月15日

[計算期間：2023年2月16日～2024年2月15日]

「三菱UFJ 国内株式アクティブラザーファンド」は、2月15日に第24期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第24期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	<p>東証株価指数（TOPIX）（配当込み）をベンチマークとし、これを中長期的に上回る投資成果をめざします。</p> <p>銘柄選択にあたっては、以下の2つの観点から行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 中長期的な成長力の高い銘柄や業績改善度の大きい銘柄を選択</li> <li>2) 企業価値に対して株価が割安と判断され、かつ株価上昇が期待できる銘柄を選択</li> </ol> <p>具体的には、1) 経営者のリーダーシップ、2) 企業戦略の適切さ、3) マーケット支配力・競争力、4) 産業の循環、産業構造の変化等の定性的な要素を踏まえ、中長期的にみて高い利益成長が期待できる銘柄や業績の大幅な改善が見込める銘柄を選択し、株価の妥当性をチェックしたうえで、組み入れを図ります。なお、株価評価は、企業の利益成長率に見合った適正価値が存在するというGARP（Growth at Reasonable Price）の考え方をベースに行います。</p> <p>また、各種評価尺度（株価収益率、株価キャッシュフロー倍率、株価売上高倍率、株価純資産倍率、配当利回り等）を用いて行う定量的な分析に、定性的な分析を加えた結果、「現在の株価が妥当株価に比して割安に放置されており、かつ今後株価上昇が期待できる」と判断される銘柄についても、適宜組み入れを図ります。</p> <p>株式の組入比率は高位（通常の状態で90%以上）を基本とします。</p>
主要運用対象	わが国の株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資に制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	東証株価指数 (TOPIX)		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
		期騰落	中率			
20期(2020年2月17日)	円 14,946	% 17.5	2,574.86	% 9.7	% 98.8	% 8,137
21期(2021年2月15日)	18,338	22.7	3,053.35	18.6	98.9	8,355
22期(2022年2月15日)	18,663	1.8	3,055.65	0.1	98.0	7,349
23期(2023年2月15日)	21,154	13.3	3,258.92	6.7	98.5	7,457
24期(2024年2月15日)	28,314	33.8	4,356.86	33.7	98.9	8,511

(注) 東証株価指数 (TOPIX)（配当込み）とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの指数値及びTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指數値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		東証株価指数 (T O P I X) (配当込み)	騰 落 率	株組入比率	株式先物比率
	騰	落				
(期 首) 2023年2月15日	円 21,154	% —	3,258.92	% —	% 98.5	% —
2月末	21,282	0.6	3,269.12	0.3	98.0	—
3月末	22,148	4.7	3,324.74	2.0	97.9	—
4月末	22,528	6.5	3,414.45	4.8	97.3	—
5月末	23,307	10.2	3,537.93	8.6	96.6	—
6月末	25,320	19.7	3,805.00	16.8	97.0	—
7月末	25,709	21.5	3,861.80	18.5	98.8	—
8月末	26,092	23.3	3,878.51	19.0	99.0	—
9月末	25,887	22.4	3,898.26	19.6	97.4	—
10月末	25,019	18.3	3,781.64	16.0	97.9	—
11月末	26,314	24.4	3,986.65	22.3	97.7	—
12月末	26,215	23.9	3,977.63	22.1	98.8	—
2024年1月末	28,141	33.0	4,288.36	31.6	97.4	—
(期 末) 2024年2月15日	28,314	33.8	4,356.86	33.7	98.9	—

(注) 謄落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

### ●当期中の基準価額等の推移について

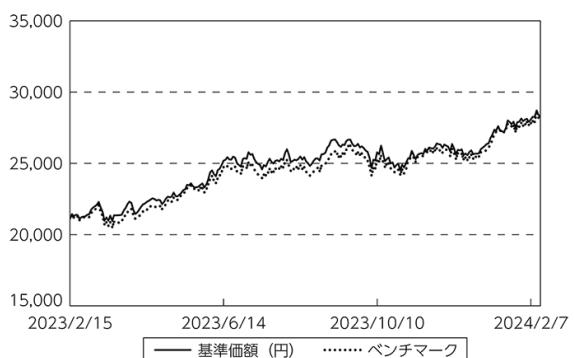
#### ◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ33.8%の上昇となりました。

#### ◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(33.7%)を0.1%上回りました。

## 基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

## ●基準価額の主な変動要因

### (上昇要因)

外国為替市場で円安・米ドル高が進行したことや米国での追加利上げ懸念が後退したことなどから国内株式市況が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

### (下落要因)

中東情勢の悪化懸念が高まったことなどから一時的に国内株式市況が下落したことが、基準価額の一時的な下落要因となりました。

### (銘柄要因)

上位5銘柄…大阪ソーダ、アドバンテスト、三菱商事、日立製作所、FPパートナー

下位5銘柄…M&Aキャピタルパートナーズ、アイ・アールジャパンホールディングス、メニコン、サンウェルズ、ベースフード

## ●投資環境について

### ◎国内株式市況

国内株式市況は上昇しました。

- 期間の初めから2023年9月中旬にかけては、外国為替市場で円安・米ドル高が進行したことなどから、国内株式市況は上昇しました。
- 9月下旬から10月下旬にかけては、中東情勢の悪化懸念が高まったことや、米国で金融引き締めが長期化するとの見方が強まることなどから、国内株式市況は下落しました。
- 11月上旬から期間末にかけては、日銀が金融緩和政策を継続する方針を示したことや、米国での追加利上げ懸念が後退したことなどから、国内株式市況は上昇しました。

## ●当該投資信託のポートフォリオについて

- 銘柄選定にあたっては、以下の2つの観点から行いました。

①中長期的な成長力の高い銘柄や業績改善度の大きい銘柄

②企業価値に対して株価が割安と判断され、かつ株価上昇が期待できる銘柄

- 組入銘柄数は、概ね60～65銘柄程度で推移させました。インターネット広告事業の利益率改善やメディア事業の収益化などから業績改善を見込むサイバーエージェントや、価格改定や1dayコンタクトレンズの売上拡大による収益性改善を見込むメニコンなど35銘柄を新規に組み入れました。一方、株価上昇により割安感が低下した伊藤忠商事や、世界的な農薬の流通在庫の調整による影響が懸念されるクミアイ化学工業など32銘柄を全株売却しました。

## ●当該投資信託のベンチマークとの差異について

### (プラス要因)

- 業種配分要因：保険業をベンチマーク（東証株価指数（TOPIX）（配当込み））に対してオーバーウェイトとしていたことや情報・通信業をベンチマークに対して概ねアンダーウェイトとしていたことがプラスに寄与しました。

- 銘柄選択要因：大阪ソーダ、アドバンテストをベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことがプラスに寄与しました。

### (マイナス要因)

- 業種配分要因：サービス業をベンチマークに対して概ねオーバーウェイトとしていたことや銀行業をベンチマークに対してアンダーウェイトとしていたことがマイナスに影響しました。

- 銘柄選択要因：FOOD & LIFE COMPANIES、太陽誘電をベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことがマイナスに影響しました。

## ○今後の運用方針

- ・銘柄選定にあたっては、以下の2つの観点から行います。
  - ①中長期的な成長力の高い銘柄や業績改善度の大きい銘柄を選定
  - ②企業価値に対して株価が割安と判断され、かつ株価上昇が期待できる銘柄を選定
- ・具体的には、1) 経営者のリーダーシップ、2) 企業戦略の適切さ、3) マーケット支配力・競争力、4) 産業の循環、産業構造の変化等の定性的な要素を踏まえ、中長期的にみて高い利益成長が期待できる銘柄や業績の大幅な改善が見込める銘柄を選定し、株価の妥当性をチェックしたうえで、組み入れを図ります。
- ・当面の国内株式市況について、米国のインフレ鎮静化と利下げ期待の高まりから市場では楽観的な見通しが強まっているものの、欧米における金融引き締め長期化による影響の見極めには時間を要するとみていることや、将来的に日銀が金融緩和政策からの正常化に向かうことも意識されることなどから値動きの大きい展開になると想っています。そうしたなか、成長性とバリュエーションを考慮した銘柄選択を行っていく方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2023年2月16日～2024年2月15日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式)	円 (36)	% (0.146)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
合計	36	0.146	
期中の平均基準価額は、24,816円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2023年2月16日～2024年2月15日)

## 株式

国内	上場	買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
		千株 5,173 (1,387)	千円 7,665,307 (—)	千株 4,666	千円 8,768,684

(注) 金額は受渡代金。

(注) ( )内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2023年2月16日～2024年2月15日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	16,433,991千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	7,840,782千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.09

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2023年2月16日～2024年2月15日)

## 利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
株式	7,665	1,156	15.1	8,768	1,245	14.2

## 利害関係人の発行する有価証券等

種類	買付額	売付額	当期末保有額
株式	95	68	251

## 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種類	買付額
株式	11

## 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	当期
売買委託手数料総額 (A)	11,668千円
うち利害関係人への支払額 (B)	1,832千円
(B) / (A)	15.7%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ モルガン・スタンレー証券、三菱UFJ フィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

## ○組入資産の明細

(2024年2月15日現在)

## 国内株式

銘柄	期首(前期末)	当期末		
		株数	株数	評価額
	千株	千株	千円	
<b>建設業 (1.2%)</b>				
西松建設	—	23.7	104,327	
日揮ホールディングス	57.6	—	—	
<b>食料品 (4.8%)</b>				
森永乳業	16.4	—	—	
ライフドリンク カンパニー	—	18.6	105,648	
味の素	31.8	12.7	71,970	
東洋水産	25.2	11.9	97,127	
ベースフード	—	315.4	130,891	
<b>繊維製品 (1.9%)</b>				
東レ	99.9	—	—	
自重堂	—	14.8	160,728	
<b>パルプ・紙 (1.3%)</b>				
日本製紙	—	96.2	104,858	
<b>化学 (5.1%)</b>				
大阪ソーダ	35.6	22.3	259,795	
信越化学工業	3.9	—	—	
三菱ケミカルグループ	—	129.9	108,908	
富士フィルムホールディングス	13.9	—	—	
アルマード	108.3	—	—	
日本高純度化学	—	23.6	64,192	
クミアイ化学工業	112.6	—	—	
<b>医薬品 (3.0%)</b>				
協和キリン	17.6	—	—	
エーザイ	—	5.7	35,910	
久光製薬	44.3	—	—	
第一三共	45.9	45.9	219,815	
<b>石油・石炭製品 (0.8%)</b>				
コスモエネルギーホールディングス	—	11.4	70,429	
<b>ガラス・土石製品 (ー%)</b>				
MARUWA	5.7	—	—	
<b>鉄鋼 (1.3%)</b>				
日本製鉄	48.2	32	109,696	

銘柄	期首(前期末)	当期末		
		株数	株数	評価額
	千株	千株	千円	
<b>非鉄金属 (1.4%)</b>				
三菱マテリアル	—	44.9	114,629	
フジクラ	152.9	—	—	
<b>金属製品 (1.0%)</b>				
東洋製罐グループホールディングス	—	35.7	87,232	
<b>機械 (7.3%)</b>				
アマダ	—	80	125,960	
パンチ工業	—	193.2	79,598	
オプトラン	25.7	—	—	
フリュー	—	72	89,496	
マースグループホールディングス	—	28.9	78,232	
ホシザキ	—	27.5	143,412	
日本ビラー工業	—	17.9	99,345	
<b>電気機器 (16.9%)</b>				
日立製作所	21.9	23.9	289,907	
東芝	54.4	—	—	
ジーエス・ユアサ コーポレーション	—	61.2	156,733	
富士通	10.5	—	—	
ルネスエレクトロニクス	93	82.2	208,459	
ソニーグループ	33.8	3	41,130	
アドバンテスト	11.4	27.3	192,328	
キーエンス	4.3	—	—	
芝浦電子	—	14.5	78,735	
日本シエムケイ	—	230.6	170,874	
太陽誘電	19.8	35.9	122,813	
村田製作所	11	52.8	159,403	
<b>輸送用機器 (10.0%)</b>				
東海理化電機製作所	103	—	—	
川崎重工業	—	19.6	72,618	
いすゞ自動車	43.2	—	—	
トヨタ自動車	79.8	70	236,740	
タチエス	—	164.5	324,887	
エクセディ	—	43.7	124,370	
セレンディップ・ホールディングス	—	42.9	81,038	

銘柄	期首(前期末)	当期末	
		株数	評価額
精密機器 (3.0%)	千株	千株	千円
ニコン	69.4	60.5	91,385
メニコン	—	99.7	164,853
その他製品 (1.1%)			
TOPPANホールディングス	44.3	25.1	90,334
電気・ガス業 (-%)			
東京瓦斯	31.3	—	—
陸運業 (1.2%)			
京成電鉄	36.8	13.9	99,259
海運業 (0.8%)			
日本郵船	—	13.3	63,507
空運業 (-%)			
スカイマーク	73.5	—	—
情報・通信業 (6.2%)			
日鉄ソリューションズ	21.7	—	—
セルシス	—	113.8	84,667
Chatwork	176.6	—	—
電通総研	30.3	—	—
日本電信電話	50.4	832.9	150,754
カブコン	32.8	29.3	174,657
ソフトバンクグループ	12.1	12.8	108,825
卸売業 (5.2%)			
伊藤忠商事	26.2	—	—
丸紅	69.7	59.3	141,252
三菱商事	32.4	99.1	293,336
加賀電子	17.9	—	—
小売業 (2.4%)			
アダストリア	47.1	—	—
FOOD & LIFE COMPANIE	71.3	70.2	199,227
HYUGA PRIMARY CARE	8.5	—	—

銘柄	期首(前期末)	当期末	
		株数	評価額
ファーストリテイリング	千株	千株	千円
銀行業 (4.6%)	1	—	—
北國フィナンシャルホールディングス	10.8	—	—
三菱UFJフィナンシャル・グループ	162.6	179.4	251,877
りそなホールディングス	96.7	170.2	135,751
三井住友フィナンシャルグループ	20.2	—	—
山口フィナンシャルグループ	27.6	—	—
証券・商品先物取引業 (-%)			
SBIホールディングス	27	—	—
保険業 (6.6%)			
F P パートナー	—	27.1	174,253
第一生命ホールディングス	36.4	38.9	124,480
東京海上ホールディングス	59	59.1	258,089
その他金融業 (1.2%)			
オリックス	39.4	33.3	99,450
不動産業 (0.8%)			
野村不動産ホールディングス	34.2	18.1	66,517
サービス業 (10.9%)			
アイティメディア	—	44.7	88,953
セブテニ・ホールディングス	—	139.6	65,612
オリエンタルランド	—	47	249,006
サイバーエージェント	—	160	167,120
アイ・アールジャパンホールディングス	—	82.8	107,888
サンウェルズ	—	34.2	87,244
M&A総研ホールディングス	19.9	—	—
共立メンテナンス	13.6	15.6	95,409
建設技術研究所	—	10.6	59,890
合計	株数・金額	2,732	4,626 8,415,847
	銘柄数<比率>	60	63 <98.9%>

(注) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の( )内は、純資産総額に対する評価額の比率。

## ○投資信託財産の構成

(2024年2月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 8,415,847	% 97.6
コール・ローン等、その他	204,823	2.4
投資信託財産総額	8,620,670	100.0

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年2月15日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コレ・ローン等	8,620,670,734
株式(評価額)	108,775,614
未収入金	8,415,847,480
未収配当金	90,243,320
未払利息	5,804,320
(B) 負債	109,414,371
未払金	81,119,045
未払解約金	28,295,320
未払利息	6
(C) 純資産総額(A-B)	8,511,256,363
元本	3,006,060,964
次期繰越損益金	5,505,195,399
(D) 受益権総口数	3,006,060,964口
1万口当たり基準価額(C/D)	28,314円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 3,525,245,994円  
 期中追加設定元本額 547,670,174円  
 期中一部解約元本額 1,066,855,204円  
 また、1口当たり純資産額は、期末2,8314円です。

## ②期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ 日本株式オープン	873,102,770円
三菱UFJ ライフプラン 75	454,837,994円
三菱UFJ 日本バランスオープン 株式40型	418,329,786円
三菱UFJ ライフプラン 50	342,821,581円
三菱UFJ 日本バランスオープン 株式20型	161,242,241円
三菱UFJ 日本株式オープンVA (適格機関投資家限定)	154,633,461円
三菱UFJ 世界バランスファンド 50VA (適格機関投資家限定)	94,529,863円
三菱UFJ ライフプラン 50VA (適格機関投資家限定)	77,804,856円
三菱UFJ ライフプラン 25	71,500,104円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (積極型)	64,860,740円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (安定成長型)	61,529,903円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (成長型)	47,244,132円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2040	40,030,285円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (積極型)	34,049,188円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2030	24,544,419円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (安定型)	19,520,827円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (安定成長型)	19,242,545円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (安定型)	17,765,118円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (成長型)	13,971,567円
三菱UFJ 世界バランスファンド 25VA (適格機関投資家限定)	8,422,421円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2040	3,341,499円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030	2,735,664円
合計	3,006,060,964円

## ○損益の状況 (2023年2月16日～2024年2月15日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取配当金	169,848,147
受取利息	169,874,875
その他収益金	1,429
支払利息	12,542
△	△ 40,699
(B) 有価証券売買損益	2,170,134,287
売買益	2,695,926,117
売買損	△ 525,791,830
(C) 当期損益金(A+B)	2,339,982,434
(D) 前期繰越損益金	3,932,168,597
(E) 追加信託差損益金	821,015,311
(F) 解約差損益金	△1,587,970,943
(G) 計(C+D+E+F)	5,505,195,399
次期繰越損益金(G)	5,505,195,399

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (F) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

[ お 知 ら せ ]

①委託会社の商号変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。

2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更しました。

(2023年10月1日)

②ベンチマークについて「配当込み指数」とすることを明示、併せて指数名称の記載整備を行うため、信託約款に所要の変更を行いました。

旧指数：TOPIX（東証株価指数）

新指数：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

(2023年12月29日)

## 三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド

## 《第25期》決算日2024年12月16日

[計算期間：2023年12月16日～2024年12月16日]

「三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド」は、12月16日に第25期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第25期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）をベンチマークとし、これを中長期的に上回る投資成果をめざします。 運用にあたっては、カントリーアロケーションと銘柄選択の双方におけるアクティブ戦略により、超過収益の獲得をめざします。 カントリーアロケーションについてはマクロシナリオからのトップダウンアプローチにより決定します。また組入銘柄選択については、企業の成長力と株価を評価することにより決定します。さらに、ポートフォリオとベンチマークを比較分析することにより、リスクのチェックとコントロールを行います。 組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。ただし、エクスポートのコントロール等を目的として為替予約取引等を活用する場合があります。 株式の組入比率は高位（通常の状態で90%以上）を基本とします。
主要運用対象	わが国を除く世界主要国の株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式および外貨建資産への投資に制限を設けません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算ベース)		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
		期騰落率	中騰落率				
21期(2020年12月15日)	円 29,250	% 32.6	920,535	% 9.5	% 96.5	% 1.5	百万円 4,572
22期(2021年12月15日)	39,244	34.2	1,237,037	34.4	95.1	1.7	5,773
23期(2022年12月15日)	36,999	△ 5.7	1,292,378	4.5	95.5	1.5	5,769
24期(2023年12月15日)	48,678	31.6	1,601,387	23.9	95.9	0.9	8,630
25期(2024年12月16日)	68,400	40.5	2,153,576	34.5	93.0	1.3	13,534

(注) MSCIコクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。  
MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）は、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCIコクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	M S C I コクサイ・ イ ン デ ツ ク ス (配当込み、 円換算ベース)		株 式 率	株 先 物 率	投 資 信 託 券 組 入 率
		騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2023年12月15日	円 48,678	% —	% 1,601,387	% —	% 95.9	% —
12月末	49,099	0.9	1,618,877	1.1	96.0	—
2024年1月末	52,326	7.5	1,715,649	7.1	96.5	—
2月末	55,655	14.3	1,798,552	12.3	97.1	—
3月末	57,229	17.6	1,873,700	17.0	95.0	—
4月末	57,234	17.6	1,898,035	18.5	97.8	—
5月末	58,893	21.0	1,942,726	21.3	96.6	—
6月末	61,911	27.2	2,061,406	28.7	96.4	—
7月末	57,320	17.8	1,945,362	21.5	93.5	—
8月末	55,212	13.4	1,911,538	19.4	93.4	—
9月末	57,279	17.7	1,934,481	20.8	94.5	—
10月末	63,564	30.6	2,081,340	30.0	93.8	—
11月末	66,077	35.7	2,092,834	30.7	93.0	—
(期 末) 2024年12月16日	68,400	40.5	2,153,576	34.5	93.0	—
						1.3

(注) 謄落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

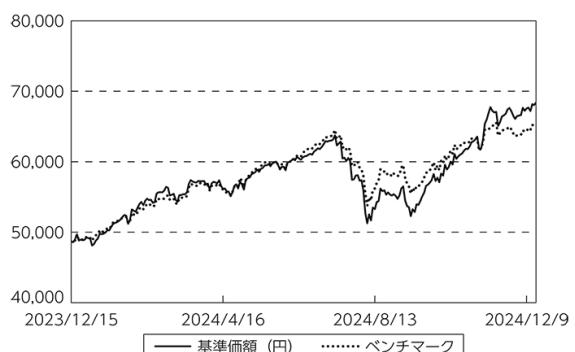
## ◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ40.5%の上昇となりました。

## ◎ベンチマークとの差異

ファンドの謄落率は、ベンチマークの謄落率(34.5%)を6.0%上回りました。

## 基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指數化しています。

## ●基準価額の主な変動要因

### (上昇要因)

- ・組入銘柄では主に、米国の半導体メーカーであるNVIDIA CORPやソフトウェアプラットフォームを提供する企業であるAPPLOVIN CORP-CLASS Aの値上がりなどが基準価額の上昇要因となりました。
- ・為替市況は、円に対して米ドルやユーロなどが上昇となり、基準価額の上昇要因となりました。

## ●投資環境について

### ◎海外株式市況

- ・海外株式市況は上昇しました。
- ・期間の初めから2024年8月にかけて、株価は上昇基調となりました。4月には米消費者物価指数（CPI）の上昇率が市場予想を上回り米長期金利が上昇したことや、7月には2024年の年初来の株式市況を牽引していた大型ハイテク株の調整が入ったことなどから下落する局面がありました。しかし、全体としてはCPIなどの経済指標はインフレ鈍化がうかがえる結果となつたことや、半導体大手エヌビディアをはじめとする企業の決算内容が好感されたことから、株価は上昇しました。その後も、9月中旬の米連邦公開市場委員会（FOMC）において大幅な利下げが決定されたことや、底堅い経済指標、堅調な企業業績を背景に景気のソフトランディング（軟着陸）期待が高まつたことなどから株価は上昇しました。

### ◎為替市況

米ドルやユーロは円に対して上昇しました。

## ●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・中長期的にベンチマークを上回る投資成果を目指します。
- ・個別銘柄選択にあたっては、株価に割安感があり、独自の成長テーマを持った銘柄に注目して選別的投資を実施しました。
- ・組入銘柄数は、株価水準や業績動向などを勘案し、成長性に魅力のある銘柄への入れ替えなどを実施した結果、期間の初めの78銘柄から期間末は69銘柄としました。

- ・国・地域別配分に関しては、北米、欧州、アジア・オセアニアとともに、概ねニュートラルとしました。

- ・業種別配分に関しては、一般消費財・サービス、生活必需品などのセクターをオーバーウェイト、資本財・サービス、ヘルスケアなどのセクターをアンダーウェイトとしました。
- ・新規組入、全売却した主な銘柄は、米国のUBER TECHNOLOGIES INCやGOLDMAN SACHS GROUP INCなどを新規に組入れ、米国のALPHABET INC-CL CやROPER TECHNOLOGIES INCなどを全売却しました。

## ●当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・個別銘柄選択効果と業種別配分効果がプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄選択については、金融セクターやコミュニケーション・サービスセクターなどがプラスに寄与しました。
- ・業種別配分については、ヘルスケアセクターのアンダーウェイトや資本財・サービスセクターのアンダーウェイトなどがプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では主に、米国のソフトウェアプラットフォームを提供する企業であるAPPLOVIN CORP-CLASS Aや、オンラインで金融サービスを手掛ける企業であるSOFI TECHNOLOGIES INCなどがプラスに寄与し、米国のバイオテクノロジー企業であるMODERNA INCなどがマイナスに影響しました。

## ○今後の運用方針

- ・株式の組入比率については、運用の基本方針にしたがい、引き続き高水準（90%以上）を維持する方針です。
- ・業種配分と銘柄選定におけるアクティブラマザーファンド戦略により、中長期的にベンチマークを上回る投資成果をめざします。
- ・国・地域別配分については、北米、欧州、アジア・オセアニアとともに、当面、ニュートラルとする方針です。
- ・個別銘柄選択では、引き続き、株価に割安感があり、独自の成長テーマを持った銘柄に注目しています。

## ○ 1万口当たりの費用明細

(2023年12月16日～2024年12月16日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 ( 株 式 ) ( 投資信託証券 )	円 101 (100) ( 1)	% 0.175 (0.173) (0.002)	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有価証券取引税 ( 株 式 ) ( 投資信託証券 )	17 ( 17) ( 0)	0.029 (0.029) (0.000)	(b) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他の費用 ( 保管費用 ) ( その他の )	14 ( 14) ( 0)	0.024 (0.024) (0.000)	(c) その他の費用=期中のその他の費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	132	0.228	
期中の平均基準価額は、57,796円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

## ○売買及び取引の状況

(2023年12月16日～2024年12月16日)

## 株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外 国	アメリカ	百株 10,449 ( 285)	千アメリカドル 43,299 ( -)	百株 3,948	千アメリカドル 41,387
	カナダ	363	千カナダドル 1,754	42	千カナダドル 435
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	87	435	458	1,470
	フランス	209	2,193	119	1,155
	オランダ	6	445	37	2,219
	スペイン	734	936	—	—
	フィンランド	—	—	89	148
	イギリス	2,783	千イギリスポンド 2,109	1,620	千イギリスポンド 808
	スイス	8	千スイスフラン 1,052	7	千スイスフラン 180
	スウェーデン	65	千スウェーデンクローネ 1,525	136	千スウェーデンクローネ 2,777
	ノルウェー	2,594	千ノルウェークローネ 4,069	4,452	千ノルウェークローネ 4,321
	オーストラリア	119	千オーストラリアドル 537	247	千オーストラリアドル 404
	香港	104	千香港ドル 4,568	1,484	千香港ドル 4,830

(注) 金額は受渡代金。

(注) ( )内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## 投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外 国	アメリカ	千口	千アメリカドル	千口	千アメリカドル
	BXP INC	14	941	—	—
	SBA COMMUNICATIONS CORP	—	—	2	425
	小計	14	941	2	425

(注) 金額は受渡代金。

## ○株式売買比率

(2023年12月16日～2024年12月16日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	15,841,829千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	10,508,251千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.50

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2023年12月16日～2024年12月16日)

## 利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	5,558	1,565	28.2	4,665	303	6.5

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

## ○組入資産の明細

(2024年12月16日現在)

## 外国株式

銘 柄	期首(前期末) 株 数	当 期 末			業 種 等
		株 数	評 価 額	外貨建金額 邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
AMERICAN EXPRESS CO	18	67	2,039	313,911	金融サービス
ADVANCED MICRO DEVICES	74	—	—	—	半導体・半導体製造装置
CATERPILLAR INC	20	—	—	—	資本財
CHEVRON CORP	124	151	2,330	358,760	エネルギー
FREEPORT-MCMORAN INC	54	85	356	54,854	素材
GOLDMAN SACHS GROUP INC	—	33	1,968	302,973	金融サービス
MONDELEZ INTERNATIONAL INC-A	87	121	753	116,036	食品・飲料・タバコ
ELI LILLY & CO	9	9	725	111,744	医薬・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SOUTHWEST AIRLINES CO	—	267	882	135,904	運輸
S&P GLOBAL INC	21	15	779	119,959	金融サービス
MICRON TECHNOLOGY INC	—	94	967	148,932	半導体・半導体製造装置
BANK OF AMERICA CORP	214	—	—	—	銀行
PFIZER INC	—	557	1,425	219,357	医薬・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CITIGROUP INC	71	—	—	—	銀行
PROGRESSIVE CORP	58	—	—	—	保険
ROPER TECHNOLOGIES INC	26	—	—	—	ソフトウェア・サービス
ROCKWELL AUTOMATION INC	—	12	362	55,854	資本財
SEMPRA	79	66	589	90,671	公益事業
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	15	—	—	—	素材
VULCAN MATERIALS CO	49	25	715	110,191	素材
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	—	55	1,117	172,006	半導体・半導体製造装置
CADENCE DESIGN SYS INC	44	18	579	89,189	ソフトウェア・サービス
COSTCO WHOLESALE CORP	18	—	—	—	生活必需品流通・小売り
COMERICA INC	—	136	910	140,120	銀行
MICROSOFT CORP	88	92	4,133	636,185	ソフトウェア・サービス
NETFLIX INC	8	—	—	—	メディア・娯楽
LAM RESEARCH CORP	4	—	—	—	半導体・半導体製造装置
INTUITIVE SURGICAL INC	40	10	566	87,204	ヘルスケア機器・サービス
AUTODESK INC	13	—	—	—	ソフトウェア・サービス
SALESFORCE INC	41	—	—	—	ソフトウェア・サービス
QUALCOMM INC	—	38	603	92,967	半導体・半導体製造装置
AMAZON.COM INC	171	84	1,931	297,275	一般消費財・サービス流通・小売り
NVIDIA CORP	29	268	3,609	555,565	半導体・半導体製造装置
BOOKING HOLDINGS INC	0.94	—	—	—	消費者サービス
BRINKER INTERNATIONAL INC	—	69	884	136,176	消費者サービス
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	7	31	1,442	222,054	医薬・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
APPLE INC	109	113	2,810	432,602	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
COSTAR GROUP INC	211	68	513	79,103	不動産管理・開発
ULTA BEAUTY INC	18	17	762	117,436	一般消費財・サービス流通・小売り
VISA INC-CLASS A SHARES	35	—	—	—	金融サービス
T-MOBILE US INC	46	—	—	—	電気通信サービス
META PLATFORMS INC-CLASS A	35	65	4,073	626,949	メディア・娯楽
HEICO CORP-CLASS A	98	98	1,980	304,824	資本財
ABBVIE INC	30	—	—	—	医薬・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TESLA INC	43	118	5,150	792,775	自動車・自動車部品
ZOETIS INC	48	42	756	116,421	医薬・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

銘柄	期首(前期末)		当期末			業種等	
	株数	株数	評価額		外貨建金額 邦貨換算金額		
			外貨建金額	邦貨換算金額			
(アメリカ)							
SERVICENOW INC	百株	百株	千アメリカドル	千円			
ALPHABET INC-CL C	18	14	1, 660	255, 560		ソフトウェア・サービス	
SPROUTS FARMERS MARKET INC	106	—	—	—		メディア・娯楽	
PAYPAL HOLDINGS INC	—	85	1, 267	195, 130		生活必需品流通・小売り	
COTY INC-CL A	—	50	457	70, 343		金融サービス	
TWILIO INC - A	556	1, 851	1, 388	213, 767		家庭用品・パーソナル用品	
UBER TECHNOLOGIES INC	—	84	953	146, 805		ソフトウェア・サービス	
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	—	340	2, 038	313, 750		運輸	
MODERNA INC	14	—	—	—		ソフトウェア・サービス	
FRESHPET INC	—	117	492	75, 755		医薬品・バイオテクノロジー・ライフケイエンス	
AIRBNB INC-CLASS A	85	—	—	—		食品・飲料・タバコ	
SHOCKWAVE MEDICAL INC	77	—	—	—		消費者サービス	
ROOT INC/OH -CLASS A	23	—	—	—		ヘルスケア機器・サービス	
INMODE LTD	—	49	376	58, 019		保険	
DUOLINGO	—	609	1, 112	171, 198		ヘルスケア機器・サービス	
APPLOVIN CORP-CLASS A	28	—	—	—		消費者サービス	
SOFI TECHNOLOGIES INC	—	11	379	58, 432		ソフトウェア・サービス	
CONSTITUTION ENERGY	330	1, 899	3, 086	475, 047		金融サービス	
DRAFTKINGS INC-CL A	—	24	588	90, 522		公益事業	
BLUE OWL CAPITAL INC	—	233	930	143, 182		消費者サービス	
MOBILEYE GLOBAL INC-A	—	484	1, 181	181, 849		金融サービス	
NEXTRACKER INC-CL A	220	82	143	22, 127		自動車・自動車部品	
ZETA GLOBAL HOLDINGS CORP-A	72	66	235	36, 213		資本財	
HIMS & HER'S HEALTH INC	—	486	1, 086	167, 284		ソフトウェア・サービス	
CENTRUS ENERGY CORP-CLASS A	—	509	1, 528	235, 224		ヘルスケア機器・サービス	
GIGACLOUD TECHNOLOGY INC - A	—	104	755	116, 262		エネルギー	
REDDIT INC-CL A	—	423	876	134, 973		一般消費財・サービス流通・小売り	
	—	25	437	67, 339		メディア・娯楽	
小計	株数	・	金額	3, 607	10, 393	66, 702	10, 266, 802
	銘柄	数	<比率>	48	51	—	<75.9%>
(カナダ)							
CAN IMPERIAL BK OF COMMERCE	—	164	千カナダドル				
MANULIFE FINANCIAL CORP	142	341	1, 544	167, 202		銀行	
DOLLARAMA INC	99	57	1, 502	162, 646		保険	
				808	87, 502	一般消費財・サービス流通・小売り	
小計	株数	・	金額	241	562	3, 856	417, 351
	銘柄	数	<比率>	2	3	—	<3.1%>
(ユーロ…ドイツ)							
HUGO BOSS AG -ORD	40	—	千ユーロ				
BEIERSDORF AG	37	—	—	—		耐久消費財・アパレル	
SCOUT24 SE	38	—	—	—		家庭用品・パーソナル用品	
HELLOFRESH SE	254	—	—	—		メディア・娯楽	
						生活必需品流通・小売り	
小計	株数	・	金額	371	—	—	—
	銘柄	数	<比率>	4	—	—	<-%>
(ユーロ…フランス)							
DANONE	—	169	1, 104	178, 800		食品・飲料・タバコ	
L'OREAL	5	—	—	—		家庭用品・パーソナル用品	
BNP PARIBAS	30	—	—	—		銀行	
HERMES INTERNATIONAL	4	4	1, 093	177, 096		耐久消費財・アパレル	
DASSAULT SYSTEMES SE	80	—	—	—		ソフトウェア・サービス	
TALES SA	20	57	789	127, 849		資本財	
小計	株数	・	金額	141	231	2, 987	483, 746
	銘柄	数	<比率>	5	3	—	<3.6%>

銘柄	期首(前期末)	当期末				業種等	
		株数	株数	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(ユーロ…オランダ) FERRARI NV ASML HOLDING NV ADYEN NV		百株 21 22 6	百株 — 15 2	千ユーロ — 1,072 380	千円 — 173,698 61,525	自動車・自動車部品 半導体・半導体製造装置 金融サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	49 3	18 2	1,452	235,224 <1.7%>		
(ユーロ…スペイン) IBERDROLA SA		—	734	965	156,243	公益事業	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	734 1	965	156,243 <1.2%>		
(ユーロ…フィンランド) NESTE OYJ		89	—	—	—	エネルギー	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	89 1	—	—	—		
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	652 13	983 6	5,405 —	875,214 <6.5%>		
(イギリス) IMPERIAL BRANDS PLC AVIVA PLC CRODA INTERNATIONAL PLC ASHTON GROUP PLC AUTO TRADER GROUP PLC		126 — 51 53 530	466 1,309 95 53 —	千イギリスポンド 1,219 623 328 275 —	237,223 121,241 63,960 53,609 —	食品・飲料・タバコ 保険 素材 資本財 メディア・娯楽	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	760 4	1,924 4	2,448 —	476,035 <3.5%>		
(スイス) ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN PARTNERS GROUP HOLDING AG		7 —	— 8	千スイスフラン — 1,054	— 182,054	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 金融サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	7 1	8 1	1,054 —	182,054 <1.3%>		
(スウェーデン) SANDVIK AB		71	—	千スウェーデンクローネ —	—	資本財	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	71 1	— —	— —	— <%>		
(ノルウェー) AUTOSTORE HOLDINGS LTD		1,857	—	千ノルウェークローネ —	—	資本財	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,857 1	— —	— —	— <%>		
(デンマーク) NOVO NORDISK A/S-B		45	45	千デンマーククローネ 3,397	73,760	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	45 1	45 1	3,397 —	73,760 <0.5%>		
(オーストラリア) BHP GROUP LTD WOODSIDE ENERGY GROUP LTD IDP EDUCATION LTD		162 19 228	281 — —	千オーストラリアドル 1,158 — —	113,553 — —	素材 エネルギー 消費者サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	409 3	281 1	1,158 —	113,553 <0.8%>		
(香港) TENCENT HOLDINGS LTD L' OCCITANE INTERNATIONAL SA		118 1,477	222 —	千香港ドル 9,097 —	180,040 —	メディア・娯楽 家庭用品・パーソナル用品	

銘柄	期首(前期末)	当期末				業種等	
		株数	株数	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(香港) MEITUAN-CLASS B		百株 7	百株 —	千香港ドル —	千円 —	消費者サービス	
小計	株数・金額	1,602	222	9,097	180,040		
	銘柄数 <比率>	3	1		<1.3%>		
合計	株数・金額	9,255	14,420		12,584,813		
	銘柄数 <比率>	77	68		<93.0%>		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄のく >内は、純資産総額に対する各銘柄評価額の比率。

## 外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)	当期末				比率	
		口数	口数	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ) BXP INC SBA COMMUNICATIONS CORP		千口 — 2	千口 14 —	千アメリカドル 1,150 —	千円 177,160 —	% 1.3 —	
合計	口数・金額	2	14	1,150	177,160		
	銘柄数 <比率>	1	1		<1.3%>		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率および合計欄のく >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

## ○投資信託財産の構成

(2024年12月16日現在)

項目	当期末		比率
	評価額	比	
株式	千円 12,584,813		% 92.8
投資証券	177,160		1.3
コール・ローン等、その他	802,128		5.9
投資信託財産総額	13,564,101		100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (13,143,752千円) の投資信託財産総額 (13,564,101千円) に対する比率は96.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=153.92円	1カナダドル=108.23円	1ユーロ=161.91円	1イギリスポンド=194.45円
1スイスフラン=172.63円	1ノルウェークローネ=13.82円	1デンマーククローネ=21.71円	1オーストラリアドル=98.03円
1ニュージーランドドル=88.81円	1香港ドル=19.79円		

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年12月16日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コール・ローン等	13,564,101,544
株式(評価額)	790,783,827
投資証券(評価額)	12,584,813,375
未収配当金	177,160,688
未収利息	11,341,188
未利回り	2,466
(B) 負債	29,615,543
未払解約金	29,615,543
(C) 純資産総額(A-B)	13,534,486,001
元本	1,978,715,725
次期繰越損益金	11,555,770,276
(D) 受益権総口数	1,978,715,725口
1万口当たり基準価額(C/D)	68,400円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 1,772,920,800円  
 期中追加設定元本額 720,089,933円  
 期中一部解約元本額 514,295,008円  
 また、1口当たり純資産額は、期末6,8400円です。

## ②期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

海外株式セレクション (ラップ向け)	707,003,723円
三菱UFJ 海外株式オープン	503,190,490円
外国株式アクティイブファンドセレクション (ラップ専用)	197,261,277円
三菱UFJ ライフプラン 7 5	138,179,172円
三菱UFJ 海外株式オープンVA (適格機関投資家限定)	137,228,803円
三菱UFJ ライフプラン 5 0	99,948,531円
三菱UFJ 世界バランスファンド 5 0 VA (適格機関投資家限定)	39,114,776円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (積極型)	21,286,940円
三菱UFJ ライフプラン 5 0 VA (適格機関投資家限定)	20,763,367円
三菱UFJ ライフプラン 2 5	19,797,289円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (安定成長型)	16,008,232円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (成長型)	14,266,585円
アドバンスト・バランスII (FOFs用) (適格機関投資家限定)	11,985,479円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (積極型)	11,600,786円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2040	8,998,384円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2030	5,840,744円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (安定型)	5,496,307円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (安定成長型)	5,121,789円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (安定型)	4,686,906円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (成長型)	4,647,193円
三菱UFJ 世界バランスファンド 2 5 VA (適格機関投資家限定)	2,987,708円
アドバンスト・バランスI (FOFs用) (適格機関投資家限定)	1,763,633円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2040	849,117円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030	688,494円
合計	1,978,715,725円

## ○損益の状況 (2023年12月16日～2024年12月16日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取配当金	121,097,554
受取利息	112,404,951
その他収益金	8,666,574
支払利息	29,477
	△ 3,448
(B) 有価証券売買損益	3,637,133,293
売買益	4,818,321,429
売買損	△ 1,181,188,136
(C) 保管費用等	△ 2,679,610
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,755,551,237
(E) 前期繰越損益金	6,857,354,090
(F) 追加信託差損益金	3,430,395,549
(G) 解約差損益金	△ 2,487,530,600
(H) 計(D+E+F+G)	11,555,770,276
次期繰越損益金(H)	11,555,770,276

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換算によるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

[ お 知 ら せ ]

ベンチマークについて「配当込み指数」とすることを明示、併せて指数名称の記載整備を行うため、信託約款に所要の変更を行いました。  
旧指数：MSCI KOKUSA I インデックス(円換算ベース)  
新指数：MSCI コクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)  
(2023年12月29日)

## 三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド

《第24期》決算日2024年2月15日

[計算期間：2023年2月16日～2024年2月15日]

「三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド」は、2月15日に第24期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第24期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	<p>わが国の公社債を主要投資対象とします。ただし、事業債、円建外債についてはBBB格（S&amp;P、ムーディーズ、格付投資情報センターおよび日本格付研究所のいずれかから取得したもの）相当以上の格付を有する債券を対象とします。</p> <p>NOMURA-BPI＜総合＞（国内債券投資収益指標）をベンチマークとし、これを中長期的に上回ることを目標に運用を行います。</p> <p>経済や金利の分析をベースに、デュレーション・残存構成・債券種別等をコントロールするアクティブ運用を行います。具体的には、次のプロセスによります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 経済分析や市場分析等を踏まえて金利の方向性等を予測し、デュレーションに関する戦略を策定します。</li> <li>2) また、同様の分析を行い金利の期間構造等を予測し、上記のデュレーション戦略を加味して、残存構成に関する戦略を策定します。</li> <li>3) さらに、各債券種別間の利回り較差動向等を予測し、債券種別構成に関する戦略を策定します。</li> <li>4) 以上の戦略を総合して、ポートフォリオを構築します。</li> </ol>
主要運用対象	わが国の公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	NOMURA-BPI＜総合＞（国内債券投資収益指標）		債券組入比率	債券先物比率	純資産額
		期騰落率	中率			
20期(2020年2月17日)	円 14,824	% 1.6	391.16	% 1.2	% 98.4	% 10,627
21期(2021年2月15日)	14,620	△1.4	385.59	△1.4	96.0	11,997
22期(2022年2月15日)	14,468	△1.0	381.06	△1.2	98.1	12,793
23期(2023年2月15日)	13,940	△3.6	367.94	△3.4	96.6	16,337
24期(2024年2月15日)	13,895	△0.3	366.08	△0.5	97.5	28,994

(注) NOMURA-BPI＜総合＞（国内債券投資収益指標）とは、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスです。当該指標の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指標の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指標を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	NOMURA-BPI <総合> (国内債券投資収益指数)		債組入比率	債先物比率
		騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2023年2月15日	円 13,940	% —	367.94	% —	% 96.6
2月末	14,011	0.5	369.57	0.4	95.9
3月末	14,197	1.8	374.74	1.8	97.6
4月末	14,246	2.2	375.61	2.1	98.8
5月末	14,238	2.1	375.27	2.0	97.4
6月末	14,275	2.4	376.29	2.3	97.2
7月末	14,055	0.8	370.43	0.7	97.2
8月末	13,955	0.1	367.76	△0.0	97.3
9月末	13,862	△0.6	365.13	△0.8	97.0
10月末	13,658	△2.0	359.31	△2.3	97.3
11月末	13,920	△0.1	366.88	△0.3	97.8
12月末	13,976	0.3	368.38	0.1	97.4
2024年1月末	13,876	△0.5	365.75	△0.6	97.3
(期 末) 2024年2月15日	13,895	△0.3	366.08	△0.5	97.5

(注) 謄落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

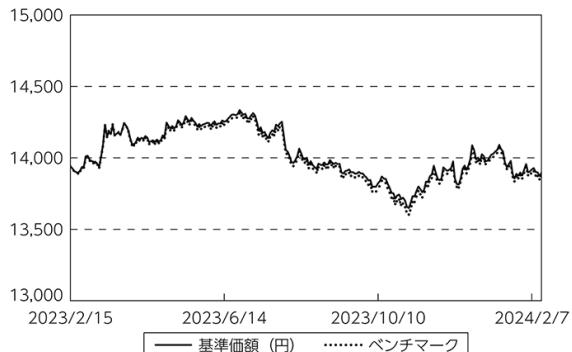
## ◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ0.3%の下落となりました。

## ◎ベンチマークとの差異

ファンドの謄落率は、ベンチマークの謄落率(-0.5%)を0.2%上回りました。

## 基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(下落要因)

国内金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎国内債券市況

- ・国内金利は上昇しました。

国内金利は、米国金利が上昇したことや日銀による2度にわたるイールドカーブ・コントロールの運用の柔軟化などから上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

・ファンド全体のデュレーション（平均回収期間や金利感応度）は、ベンチマーク（NOMURA-BPI＜総合＞（国内債券投資収益指数））対比で2023年8月から11月末にかけては短め、その他の期間については中立を基本に調整しました。年限別構成については、2023年8月から11月末にかけては短期ゾーンのオーバーウェイト、中期および超長期ゾーンのアンダーウェイト、その他の期間については中期ゾーンのアンダーウェイト、超長期ゾーンのオーバーウェイトを基本に調整しました。

・債券種別構成については、日銀による社債買入オペや投資家の資金余剰感を背景とした需給関係から、一般債のスプレッド（国債に対する金利差）は横ばい圏で推移すると判断し、相対的にスプレッド妙味のある事業債、円建外債および資産担保証券（ABS）のオーバーウェイト、スプレッド妙味の乏しい地方債および政府保証債のアンダーウェイトを維持しました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について（プラス要因）

◎デュレーション

- ・2023年9月から10月末にかけての金利上昇局面においてファンド全体のデュレーションを短めとしたこと。

◎年限別構成

- ・期間の初めから2023年7月下旬にかけてパフォーマンスの優った超長期ゾーンをオーバーウェイトとしたこと。

◎債券種別構成

- ・期間の初めから期間末にかけてスプレッドの縮小した円建外債をオーバーウェイトとしたこと。

（マイナス要因）

◎デュレーション

- ・2023年11月の金利低下局面においてファンド全体のデュレーションを短めとしたこと。

○今後の運用方針

- ・安定した利子収益確保をめざし、債券組入比率は引き続き高位を維持する方針です。
- ・ファンド全体のデュレーションは、当面ベンチマーク対比中立を基本に機動的にリスク度合いを調整する方針です。
- ・債券種別構成は、事業債、円建外債およびABSについて、ベンチマーク対比多めの保有を維持する方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2023年2月16日～2024年2月15日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他の費用 (保管費用)	円 (0)	% (0.000)	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合計	0	0.000	
期中の平均基準価額は、14,026円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

## ○売買及び取引の状況

(2023年2月16日～2024年2月15日)

## 公社債

		買付額	売付額
国 内	国債証券	千円 17,331,826	千円 9,328,028
	特殊債券	600,144	—
	社債券	5,703,005	597,103 ( 700,000 )

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2023年2月16日～2024年2月15日)

## 利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 23,634	百万円 3,510	% 14.9	百万円 9,925	百万円 3,215	% 32.4

(注) 公社債には現先などによるものを含みません。

## 利害関係人の発行する有価証券等

種類	買付額	売付額	当期末保有額
	百万円	百万円	百万円
公社債	100	—	298

## 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種類	買付額
	百万円
公社債	2,800

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、三菱HCキャピタル、アコム、モルガン・スタンレーMUFG証券です。

## ○組入資産の明細

(2024年2月15日現在)

## 国内公社債

## (A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちB級以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 17,980,000	千円 17,618,481	% 60.8	% —	% 54.0	% 6.7	% —
金融債券	600,000 ( 600,000)	596,499 ( 596,499)	2.1 ( 2.1)	— (—)	— (—)	2.1 ( 2.1)	— (—)
普通社債券	10,100,000 (10,100,000)	10,054,115 (10,054,115)	34.7 (34.7)	— (—)	6.8 ( 6.8)	18.5 (18.5)	9.3 (9.3)
合計	28,680,000 (10,700,000)	28,269,095 (10,650,614)	97.5 (36.7)	— (—)	60.9 ( 6.8)	27.3 (20.6)	9.3 (9.3)

(注) ( )内は非上場債で内書き。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 現先の組み入れがある場合、現先は国債証券に含めて記載。

## (B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当期末				
	利	率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券		%	千円	千円	
第160回利付国債(5年)		0.2	460,000	458,813	2028/6/20
第161回利付国債(5年)		0.3	150,000	150,225	2028/6/20
第163回利付国債(5年)		0.4	890,000	894,227	2028/9/20
第5回利付国債(40年)		2.0	70,000	73,992	2052/3/20
第7回利付国債(40年)		1.7	130,000	127,836	2054/3/20
第10回利付国債(40年)		0.9	190,000	147,795	2057/3/20
第11回利付国債(40年)		0.8	190,000	141,774	2058/3/20
第14回利付国債(40年)		0.7	170,000	118,280	2061/3/20
第15回利付国債(40年)		1.0	230,000	176,460	2062/3/20
第16回利付国債(40年)		1.3	90,000	75,681	2063/3/20
第351回利付国債(10年)		0.1	400,000	397,252	2028/6/20
第352回利付国債(10年)		0.1	50,000	49,558	2028/9/20
第360回利付国債(10年)		0.1	600,000	588,060	2030/9/20
第361回利付国債(10年)		0.1	720,000	703,972	2030/12/20
第362回利付国債(10年)		0.1	520,000	507,322	2031/3/20
第363回利付国債(10年)		0.1	1,190,000	1,157,524	2031/6/20
第364回利付国債(10年)		0.1	190,000	184,237	2031/9/20
第370回利付国債(10年)		0.5	650,000	641,628	2033/3/20
第23回利付国債(30年)		2.5	40,000	47,265	2036/6/20
第26回利付国債(30年)		2.4	50,000	58,541	2037/3/20
第28回利付国債(30年)		2.5	20,000	23,675	2038/3/20
第30回利付国債(30年)		2.3	60,000	69,271	2039/3/20
第31回利付国債(30年)		2.2	30,000	34,164	2039/9/20
第32回利付国債(30年)		2.3	50,000	57,571	2040/3/20
第33回利付国債(30年)		2.0	50,000	55,191	2040/9/20
第34回利付国債(30年)		2.2	70,000	79,195	2041/3/20
第36回利付国債(30年)		2.0	80,000	87,686	2042/3/20
第37回利付国債(30年)		1.9	60,000	64,663	2042/9/20
第39回利付国債(30年)		1.9	90,000	96,553	2043/6/20
第41回利付国債(30年)		1.7	120,000	124,143	2043/12/20
第42回利付国債(30年)		1.7	100,000	103,326	2044/3/20
第44回利付国債(30年)		1.7	50,000	51,532	2044/9/20
第45回利付国債(30年)		1.5	90,000	89,431	2044/12/20
第46回利付国債(30年)		1.5	130,000	128,966	2045/3/20
第47回利付国債(30年)		1.6	80,000	80,640	2045/6/20
第49回利付国債(30年)		1.4	130,000	125,893	2045/12/20
第50回利付国債(30年)		0.8	120,000	102,656	2046/3/20
第54回利付国債(30年)		0.8	260,000	219,562	2047/3/20
第58回利付国債(30年)		0.8	350,000	291,924	2048/3/20
第60回利付国債(30年)		0.9	250,000	212,005	2048/9/20
第69回利付国債(30年)		0.7	100,000	78,182	2050/12/20
第72回利付国債(30年)		0.7	150,000	116,050	2051/9/20
第74回利付国債(30年)		1.0	120,000	100,311	2052/3/20
第75回利付国債(30年)		1.3	80,000	72,087	2052/6/20
第76回利付国債(30年)		1.4	150,000	138,282	2052/9/20

銘柄	利	当 期 末			償還年月日
		額	面	金額	
国債証券	%	千円		千円	
第77回利付国債 (30年)	1.6	630,000		608,384	2052/12/20
第80回利付国債 (30年)	1.8	330,000		332,890	2053/9/20
第121回利付国債 (20年)	1.9	60,000		65,822	2030/9/20
第123回利付国債 (20年)	2.1	110,000		122,370	2030/12/20
第140回利付国債 (20年)	1.7	160,000		174,736	2032/9/20
第141回利付国債 (20年)	1.7	90,000		98,311	2032/12/20
第143回利付国債 (20年)	1.6	200,000		216,768	2033/3/20
第145回利付国債 (20年)	1.7	190,000		207,747	2033/6/20
第146回利付国債 (20年)	1.7	200,000		218,664	2033/9/20
第147回利付国債 (20年)	1.6	330,000		357,508	2033/12/20
第148回利付国債 (20年)	1.5	250,000		268,337	2034/3/20
第149回利付国債 (20年)	1.5	210,000		225,327	2034/6/20
第150回利付国債 (20年)	1.4	340,000		361,151	2034/9/20
第151回利付国債 (20年)	1.2	450,000		468,189	2034/12/20
第152回利付国債 (20年)	1.2	300,000		311,742	2035/3/20
第153回利付国債 (20年)	1.3	250,000		262,040	2035/6/20
第154回利付国債 (20年)	1.2	420,000		435,048	2035/9/20
第155回利付国債 (20年)	1.0	310,000		313,651	2035/12/20
第160回利付国債 (20年)	0.7	590,000		567,869	2037/3/20
第166回利付国債 (20年)	0.7	520,000		489,533	2038/9/20
第180回利付国債 (20年)	0.8	450,000		407,209	2042/3/20
第182回利付国債 (20年)	1.1	150,000		142,102	2042/9/20
第183回利付国債 (20年)	1.4	630,000		626,264	2042/12/20
第184回利付国債 (20年)	1.1	160,000		150,726	2043/3/20
第186回利付国債 (20年)	1.5	880,000		882,666	2043/9/20
小計		17,980,000		17,618,481	
金融債券					
い第863号商工債券	0.22	300,000		297,981	2027/4/27
い第871号商工債券	0.35	200,000		198,788	2027/12/27
い第872号商工債券	0.45	100,000		99,730	2028/1/27
小計		600,000		596,499	
普通社債券					
第1回関西電力利払繰延・期限前償還条項・劣後特約付	0.896	200,000		199,292	2082/3/20
第500回関西電力	0.455	100,000		100,020	2026/3/19
第540回関西電力	0.12	200,000		198,284	2026/9/18
第447回中国電力	0.455	200,000		198,670	2028/5/25
第11回サントリーホールディングス	0.389	200,000		198,682	2028/5/25
第9回ヒューリック	0.4	100,000		97,575	2029/6/25
第14回セブン＆アイ・ホールディングス	0.19	100,000		99,701	2025/12/19
第3回日本酸素ホールディングス	0.33	100,000		99,837	2026/8/31
第1回武田薬品工業利払繰延・期限前償還条項・劣後特約付	1.72	100,000		100,512	2079/6/6
第12回ヤフー	0.37	100,000		98,917	2026/7/31
第16回Zホールディングス	0.6	100,000		99,968	2025/6/11
第19回Zホールディングス	0.35	100,000		98,873	2026/7/28
第1回住友生命2023基金	0.705	100,000		99,199	2028/8/8
第2回パナソニック利払繰延・期限前償還条項・劣後特約付	0.885	200,000		194,678	2081/10/14

銘柄	利	当 期 末			償還年月日
		額	面	金額	
普通社債券	%		千円	千円	
第34回ソニー	0.13	100,000		99,944	2024/10/10
第43回IHI	0.2	100,000		99,884	2024/10/17
第47回IHI	0.35	100,000		99,728	2025/9/3
第25回JA三井リース	0.39	100,000		99,724	2026/9/1
第27回JA三井リース	0.43	100,000		99,742	2027/1/25
第28回JA三井リース	0.634	200,000		199,180	2029/1/25
第9回三井住友トラスト・パナソニックファイナンス	0.22	100,000		99,696	2025/10/10
第25回トヨタ自動車	0.1	100,000		99,455	2026/3/27
第1回日本生命2019基金	0.25	100,000		99,980	2024/8/1
第1回明治安田生命2019基金	0.29	100,000		99,952	2024/8/2
第1回日本生命2021基金劣後特約付	0.28	100,000		99,320	2026/8/3
第116回丸紅	0.543	100,000		99,406	2028/9/26
第35回丸井グループ	0.17	100,000		99,917	2024/10/18
第24回イオン（サステナビリティ）	0.799	100,000		99,066	2028/8/17
第13回三井住友トラスト・ホールディングス期限前償還条項付	0.41	100,000		99,925	2029/5/30
第18回みずほフィナンシャルグループ期限前償還条項付	0.42	100,000		99,909	2029/6/13
第16回エヌ・ティ・ティ・ファイナンス	0.18	100,000		99,592	2025/12/19
第56回日産フィナンシャルサービス	0.52	100,000		99,322	2026/6/19
第80回ホンダファイナンス	0.26	100,000		99,686	2026/6/19
第34回SBIホールディングス	0.95	500,000		498,255	2026/6/5
第100回トヨタファイナンス	0.37	100,000		99,986	2026/10/13
第42回リコーアリース	0.39	200,000		198,976	2027/6/1
第43回リコーアリース（サステナビリティ）	0.723	100,000		100,011	2028/10/25
第11回イオンフィナンシャルサービス	0.3	100,000		99,849	2025/1/30
第16回イオンフィナンシャルサービス	0.27	200,000		199,358	2025/6/24
第79回アコム	0.29	100,000		99,926	2025/2/28
第81回アコム	0.17	100,000		98,921	2026/9/3
第72回日立キャピタル	0.28	100,000		99,947	2025/4/18
第36回大和証券グループ本社	0.23	100,000		99,173	2026/6/2
第40回大和証券グループ本社	0.575	100,000		99,974	2026/11/27
第2回野村ホールディングス	0.29	100,000		99,935	2024/9/3
第3回野村ホールディングス	0.28	100,000		98,898	2026/9/4
第7回野村ホールディングス	0.68	100,000		99,900	2026/9/4
第8回野村ホールディングス	0.959	100,000		99,687	2028/9/6
第83回三井不動産（グリーン）	0.81	200,000		194,672	2033/6/6
第142回三菱地所（サステナビリティ）	0.43	400,000		397,992	2028/5/2
第37回イオンモール（グリーン）	1.107	100,000		100,354	2028/12/14
第2回ソフトバンク	0.33	100,000		99,847	2025/3/18
第8回ソフトバンク	0.35	100,000		99,558	2025/12/3
第11回ソフトバンク	0.3	100,000		99,218	2026/6/3
第84回電源開発	0.754	100,000		100,612	2028/2/18
第27回東京電力パワーグリッド	0.6	100,000		100,092	2024/7/10
第34回東京電力パワーグリッド	0.75	100,000		100,317	2025/4/23
第38回東京電力パワーグリッド	0.58	100,000		100,086	2025/7/16
第68回東京電力パワーグリッド	0.988	100,000		100,368	2028/10/13
第1回東京電力リニューアブルパワー（グリーン）	0.18	100,000		99,891	2024/9/9

銘柄	利	当 期 末			償還年月日
		額面金額	評価額	千円	
普通社債券	%			千円	
第51回大阪ガス	0.785	100,000	98,211	98,211	2033/6/2
第4回ファーストリテイリング	0.749	200,000	201,408	201,408	2025/12/18
第35回フランス相互信用連合銀行	0.279	200,000	197,552	197,552	2026/10/21
第9回ビー・ピー・シー・イー・エス・エー期限前償還条項付	1.1	100,000	96,781	96,781	2031/12/16
第14回ビー・ピー・シー・イー・エス・エー	0.45	100,000	98,935	98,935	2026/6/17
第11回クレディ・アグリコル・エス・エー (2022)	1.383	200,000	200,718	200,718	2026/12/7
第3回香港上海銀行	0.204	100,000	99,821	99,821	2024/6/25
第9回マラヤン・バンキング	0.25	200,000	199,334	199,334	2025/2/4
第7回エイチエスピーシー・ホールディングス期限前償還条項付	1.478	100,000	100,388	100,388	2026/9/15
第10回ロイズ・バンキング・グループ期限前償還条項付	1.247	200,000	199,670	199,670	2028/5/26
第11回ロイズ・バンキング・グループ期限前償還条項付	1.352	800,000	798,984	798,984	2029/5/25
第6回フランス電力	1.059	200,000	198,874	198,874	2028/6/28
小計		10,100,000	10,054,115		
合計		28,680,000	28,269,095		

## ○投資信託財産の構成

(2024年2月15日現在)

項目	当 期 末		%
	評価額	比率	
公社債	28,269,095		97.4
コール・ローン等、その他	740,697		2.6
投資信託財産総額	29,009,792		100.0

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年2月15日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コレル・ローン等	29,009,792,248
公社債(評価額)	670,857,534
未収利息	28,269,095,400
前払費用	63,997,827
(B) 負債	5,841,487
未払解約金	14,793,918
未払利息	41
(C) 純資産総額(A-B)	28,994,998,330
元本	20,867,431,518
次期繰越損益金	8,127,566,812
(D) 受益権総口数	20,867,431,518口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,895円

## &lt;注記事項&gt;

①期首元本額 11,719,256,074円  
 期中追加設定元本額 10,065,303,218円  
 期中一部解約元本額 917,127,774円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1,3895円です。

## ②期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

国内債券セレクション (ラップ向け)	16,682,202,659円
三菱UFJ ライフプラン 50	709,639,533円
三菱UFJ ライフプラン 25	501,764,972円
三菱UFJ 日本バランスオーブン 株式20型	493,702,595円
三菱UFJ 日本バランスオーブン 株式40型	486,719,869円
三菱UFJ アドバンスト・バランス (安定成長型)	284,438,501円
三菱UFJ ライフプラン 75	242,074,913円
三菱UFJ アドバンスト・バランス (安定型)	206,806,843円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (安定成長型)	173,833,965円
三菱UFJ ライフプラン 50VA (適格機関投資家限定)	161,055,614円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2030	145,360,752円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2040	140,186,071円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (安定型)	112,467,447円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (安定型)	102,033,939円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (積極型)	88,013,606円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (成長型)	86,903,465円
三菱UFJ 世界バランスファンド 50VA (適格機関投資家限定)	75,854,634円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (安定成長型)	54,177,359円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (積極型)	46,357,290円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (成長型)	25,679,021円
三菱UFJ 世界バランスファンド 25VA (適格機関投資家限定)	20,322,610円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030	15,463,238円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2040	12,372,622円
合計	20,867,431,518円

## [お知らせ]

委託会社の商号変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。

2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更しました。

(2023年10月1日)

## ○損益の状況 (2023年2月16日～2024年2月15日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取利息	181,612,119
支払利息	181,903,879
(B) 有価証券売買損益	△ 291,760
売買益	△ 514,956,400
売買損	74,121,900
(C) 保管費用等	△ 589,078,300
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 23,488
(E) 前期繰越損益金	△ 333,367,769
(F) 追加信託差損益金	4,617,784,032
(G) 解約差損益金	4,207,464,217
(H) 計(D+E+F+G)	△ 364,313,668
次期繰越損益金(H)	8,127,566,812

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金となるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金となるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## 三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド

## 《第25期》決算日2024年12月16日

[計算期間：2023年12月16日～2024年12月16日]

「三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド」は、12月16日に第25期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第25期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	FTSE世界国債インデックス（除く日本・円ベース）をベンチマークとし、これを中長期的に上回る投資成果をめざします。 運用にあたっては、各国のマクロ分析や金利予測に基づいて、カントリーアロケーション、デュレーションおよび残存構成のコントロール、利回り較差に着目した銘柄選択でアクティブに超過収益の獲得をめざします。さらに、ポートフォリオとベンチマークを比較分析することにより、リスクのチェックとコントロールを行います。 組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。ただし、エクスポートのコントロール等を目的として為替予約取引等を活用する場合があります。 公社債の組入比率は高位（通常の状態で90%以上）を基本とします。 (ファンドにおいてわが国を除く世界主要国の公社債とは、国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債（複数国が協調して設立した国際的な組織が発行する債券）、社債等を指します。)
主要運用対象	わが国を除く世界主要国の公社債（国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、社債等）を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資に制限を設けません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	FTSE世界国債インデックス		債券組入比率	債券先物比率	純資産額
		期騰落	中率			
21期(2020年12月15日)	円 32,650	% 6.4	497.78	% 5.4	% 95.5	% 46,828
22期(2021年12月15日)	33,655	3.1	515.51	3.6	96.0	48,104
23期(2022年12月15日)	34,017	1.1	514.59	△0.2	94.0	47,121
24期(2023年12月15日)	36,512	7.3	554.91	7.8	96.2	48,991
25期(2024年12月16日)	39,541	8.3	605.57	9.1	95.7	48,722

(注) FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の中総収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	F T S E 世界国債インデックス		債組入比率	債券先物比率	券率
		騰 落 率	(除く日本・円ベース)			
(期 首) 2023年12月15日	円 36,512	% —	554.91	% —	% 96.2	% —
12月末	36,840	0.9	559.66	0.9	95.6	—
2024年1月末	37,522	2.8	573.73	3.4	95.5	—
2月末	38,035	4.2	580.86	4.7	93.6	—
3月末	38,536	5.5	587.85	5.9	96.2	—
4月末	39,142	7.2	597.53	7.7	94.9	—
5月末	39,367	7.8	601.57	8.4	95.9	—
6月末	40,623	11.3	621.56	12.0	96.7	—
7月末	39,130	7.2	608.33	9.6	97.8	—
8月末	38,139	4.5	586.82	5.8	97.0	—
9月末	38,248	4.8	586.36	5.7	95.8	—
10月末	39,611	8.5	608.88	9.7	98.2	—
11月末	38,905	6.6	600.82	8.3	95.0	—
(期 末) 2024年12月16日	39,541	8.3	605.57	9.1	95.7	—

(注) 謄落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

### ●当期中の基準価額等の推移について

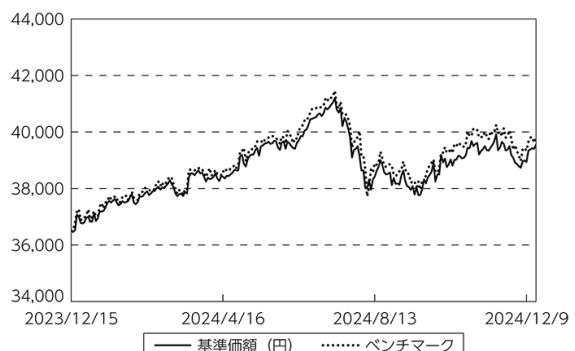
#### ◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ8.3%の上昇となりました。

#### ◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(9.1%)を0.8%下回りました。

## 基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

## ●基準価額の主な変動要因

### (上昇要因)

債券利子収入を享受したことや米ドルが対円で上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

### (下落要因)

米国の長期金利が上昇したことやメキシコペソが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

## ●投資環境について

### ◎海外債券市況

- ・米独長期金利は上昇しました。
- ・米国長期金利は、雇用統計などの経済指標が市場予想を上回り、景気減速懸念が後退したことなどから、上昇しました。独長期金利は、米長期金利が上昇したことや、ユーロ圏の域内総生産（GDP）の伸びが市場予想を上回ったことなどを受けて、上昇しました。

### ◎為替市況

- ・米ドル、ユーロは対円で上昇しました。
- ・円安が進行する中、日銀が金融政策の正常化を慎重に進めていることなどを背景に、米ドル、ユーロは対円で上昇しました。

## ●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・わが国を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行いました。期間を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。
- ・債券デュレーション（平均回収期間や金利感応度）は、金融政策の織り込み具合等を注視しコントロールしました。米国の債券デュレーションは期間の初めから2024年7月上旬まではベンチマーク比短めから中立でコントロールし、7月上旬から10月下旬まで同長めから中立でコントロールし、その後は同短めとしました。欧州の債券デュレーションは期間を通じて同長めでコントロールしました。

トロールしました。

- ・欧州においては、欧州中央銀行（ECB）の金融政策などを背景に国別配分をコントロールしました。

ドイツ・フランスは、期間を通じてベンチマーク比アンダーウェイトとしました。イタリア・スペインは、期間を通じて同中立からオーバーウェイトでコントロールしました。ベルギーは、期間を通じて同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。

- ・カントリーアロケーション戦略（通貨配分）では、景気の相対感等に着目し通貨配分をコントロールしました。

米ドルは期間の初めから2024年9月下旬にかけてベンチマーク比オーバーウェイトから中立でコントロールし、10月上旬から下旬までは同アンダーウェイトから中立でコントロールし、その後オーバーウェイトとしました。ユーロは、期間を通じて同アンダーウェイトとしました。カナダドルは、期間の初めから2024年4月中旬まで同アンダーウェイトとし、その後中立としました。豪ドルは期間の初めから2024年1月下旬まで同アンダーウェイトとし、その後中立からオーバーウェイトでコントロールしました。それ以外の通貨は、期間を通じて、英ポンド・ポーランドズロチ・スウェーデンクローネ・ノルウェークローネ・メキシコペソを同中立からオーバーウェイトで、中国元を同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。

## ●当該投資信託のベンチマークとの差異について (マイナス要因)

- ・2024年4月上旬から8月下旬にかけてメキシコペソをベンチマーク比オーバーウェイトとしていたことなどがマイナス要因となりました。

## ○今後の運用方針

- ・金利戦略においては、各国の景気動向に加え、財政政策・金融政策を含む各種政策や市場の内部要因が長期金利へ与える影響を考慮し、デュレーションなどのコントロールを行います。その中で、欧州では各国の財政状況や政策対応などを重視した銘柄選別に注力します。また、カントリー・アロケーション戦略においては、各国のファンダメンタルズ状況や投資家のリスク選好度を重視し、環境見通しの変化に対応して調整を行う方針です。債券の組入比率は高位を維持し、信用力の高い国債中心の組み入れを維持する方針です。

## ○ 1万口当たりの費用明細

(2023年12月16日～2024年12月16日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他の費用	円 7	% 0.019	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	(7)	(0.019)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( そ の 他 )	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	7	0.019	
期中の平均基準価額は、38,737円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

## ○売買及び取引の状況

(2023年12月16日～2024年12月16日)

## 公社債

			買付額	売付額
外 国	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 159,460	千アメリカドル 198,744 ( 11,500)
		特殊債券	34,198	— ( 504)
	カナダ	国債証券	千カナダドル 3,306	千カナダドル —
	メキシコ	国債証券	千メキシコペソ 117,477	千メキシコペソ 114,424 ( 10,000)
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	国債証券	15,304	16,689
	イタリア	国債証券	25,593	27,158
	フランス	国債証券	29,321	39,581
	オランダ	国債証券	6,876	8,344
	スペイン	国債証券	24,080	24,814
	ベルギー	国債証券	5,023	6,694
	アイルランド	国債証券	667	709
	ポルトガル	国債証券	93	—
	イギリス	国債証券	千イギリスポンド 13,049	千イギリスポンド 12,146 ( 1,600)
	スウェーデン	国債証券	千スウェーデンクローネ 128,168	千スウェーデンクローネ 164,763
	ノルウェー	国債証券	千ノルウェークローネ 131,680	千ノルウェークローネ 83,112
	ポーランド	国債証券	千ポーランドズロチ 63,292	千ポーランドズロチ 37,377
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリアドル 28,332	千オーストラリアドル 24,283
	ニュージーランド	国債証券	千ニュージーランドドル —	千ニュージーランドドル 292
	マレーシア	国債証券	千マレーシアリンギット —	千マレーシアリンギット 502
	中国	国債証券	千中国元 297,719	千中国元 274,448
	イスラエル	国債証券	千イスラエルシェケル —	千イスラエルシェケル 1,655

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2023年12月16日～2024年12月16日)

## 利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	31,482	2,299	7.3	35,842	6,613	18.5

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

## ○組入資産の明細

(2024年12月16日現在)

## 外国公社債

## (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	当期末						
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率	
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上
アメリカ	千アメリカドル 167,979	千アメリカドル 158,790	千円 24,440,962	% 50.2	% —	% 41.3	% 5.5
カナダ	千カナダドル 8,400	千カナダドル 7,985	864,274	1.8	—	1.0	0.5
メキシコ	千メキシコペソ 65,000	千メキシコペソ 58,324	446,623	0.9	—	0.5	0.4
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ					
ドイツ	9,000	9,025	1,461,341	3.0	—	3.0	—
イタリア	22,300	23,498	3,804,589	7.8	—	6.1	1.7
フランス	10,500	10,085	1,632,878	3.4	—	3.4	—
オランダ	4,000	4,012	649,728	1.3	—	1.3	—
スペイン	15,700	15,911	2,576,256	5.3	—	3.4	1.9
ベルギー	4,000	4,007	648,873	1.3	—	1.3	—
アイルランド	800	686	111,118	0.2	—	0.2	—
ポルトガル	100	94	15,319	0.0	—	0.0	—
イギリス	千イギリスポンド 16,300	千イギリスポンド 12,602	2,450,578	5.0	—	4.3	0.4
スウェーデン	千スウェーデンクローネ 6,000	千スウェーデンクローネ 5,422	76,188	0.2	—	0.1	—
ノルウェー	千ノルウェークローネ 65,500	千ノルウェークローネ 58,129	803,350	1.6	—	1.4	0.2
ポーランド	千ポーランドズロチ 34,400	千ポーランドズロチ 32,209	1,223,383	2.5	—	0.6	1.9
オーストラリア	千オーストラリアドル 6,400	千オーストラリアドル 6,057	593,863	1.2	—	0.8	0.1
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 2,200	千ニュージーランドドル 2,079	184,642	0.4	—	0.3	—
シンガポール	千シンガポールドル 1,600	千シンガポールドル 1,562	178,456	0.4	—	0.4	—
マレーシア	千マレーシアリンギット 7,600	千マレーシアリンギット 7,931	274,209	0.6	—	0.3	0.1
中国	千中国元 178,000	千中国元 192,115	4,063,755	8.3	—	3.4	4.9
イスラエル	千イスラエルシェケル 3,000	千イスラエルシェケル 2,492	106,487	0.2	—	0.2	—
合計	—	—	46,606,882	95.7	—	73.5	17.5
							4.6

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄		当 期 末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円		
国債証券	1.875 T-NOTE 290228	1.875	19,000	17,273	2,658,763	2029/2/28
	3 T-BOND 441115	3.0	2,000	1,553	239,075	2044/11/15
	3.125 T-BOND 430215	3.125	3,000	2,423	373,087	2043/2/15
	3.125 T-BOND 440815	3.125	10,000	7,944	1,222,762	2044/8/15
	3.375 T-NOTE 330515	3.375	4,000	3,722	572,907	2033/5/15
	3.5 T-NOTE 260930	3.5	10,000	9,871	1,519,358	2026/9/30
	3.625 T-NOTE 300331	3.625	26,000	25,210	3,880,455	2030/3/31
	4 T-NOTE 310131	4.0	20,500	20,166	3,104,085	2031/1/31
	4 T-NOTE 340215	4.0	1,500	1,455	224,079	2034/2/15
	4.125 T-NOTE 310731	4.125	18,000	17,802	2,740,202	2031/7/31
	4.375 T-NOTE 340515	4.375	6,000	5,990	922,077	2034/5/15
	4.75 T-BOND 531115	4.75	2,500	2,546	392,015	2053/11/15
	特殊債券	0.875 IBRD 300514	0.875	10,000	8,351	1,285,539
		2.172 EUROFIMA 350108	2.172	5,000	3,805	585,719
		5.5 G2 MA954 5403 MA9541	5.5	2,734	2,731	420,396
		5.5 G2 MA972 5406 MA9725	5.5	2,955	2,951	454,294
		5.5 G2 MA996 5410 MA9965	5.5	5,969	5,960	917,509
		6 G2 MA9780 5407 MA9780	6.0	5,911	5,971	919,157
		6 G2 MA9852 5408 MA9852	6.0	5,938	5,997	923,167
		6 G2 MA9966 5410 MA9966	6.0	5,969	6,035	929,044
普通社債券	7 IBM CORP 251030	7.0	1,000	1,021	157,263	2025/10/30
小 計					24,440,962	
カナダ			千カナダドル	千カナダドル		
国債証券	2 CAN GOVT 511201	2.0	1,600	1,238	134,093	2051/12/1
	2.75 CAN GOVT 330601	2.75	3,200	3,110	336,628	2033/6/1
	3.5 CAN GOVT 280301	3.5	2,000	2,033	220,033	2028/3/1
	3.75 CAN GOVT 250501	3.75	1,600	1,603	173,518	2025/5/1
小 計					864,274	
メキシコ		千メキシコペソ	千メキシコペソ			
国債証券	7.75 MEXICAN BONO 341123	7.75	40,000	34,353	263,063	2034/11/23
	8.5 MEXICAN BONOS 290301	8.5	25,000	23,971	183,559	2029/3/1
小 計					446,623	
ユーロ		千ユーロ	千ユーロ			
ドイツ	国債証券	2.2 BUND 340215	2.2	3,500	3,494	565,841
		2.5 BUND 540815	2.5	5,500	5,530	895,500
イタリア	国債証券	0.25 ITALY GOVT 280315	0.25	5,500	5,121	829,289
		4.4 ITALY GOVT 330501	4.4	13,300	14,546	2,355,155
		4.5 ITALY GOVT 531001	4.5	3,500	3,830	620,144
フランス	国債証券	3 0.A.T 341125	3.0	3,500	3,492	565,508
		3.25 0.A.T 550525	3.25	7,000	6,592	1,067,369
オランダ	国債証券	2.5 NETH GOVT 340715	2.5	4,000	4,012	649,728
スペイン	国債証券	0.8 SPAIN GOVT 290730	0.8	6,000	5,574	902,626
		3.45 SPAIN GOVT 430730	3.45	6,000	6,053	980,054
		4 SPAIN GOVT 541031	4.0	1,300	1,405	227,533

銘柄			当期末				
			利率	額面金額	評価額	償還年月日	
%	千ユーロ	外貨建金額			邦貨換算金額		
ユーロ					千円		
スペイン	国債証券	4.9 SPAIN GOVT 400730	4.9	2,400	2,878	466,042 2040/7/30	
ベルギー	国債証券	2.85 BEL GOVT 341022	2.85	4,000	4,007	648,873 2034/10/22	
アイルランド	国債証券	0.35 IRISH GOVT 321018	0.35	800	686	111,118 2032/10/18	
ポルトガル	国債証券	1.65 PORTUGUESE 320716	1.65	100	94	15,319 2032/7/16	
小計					10,900,106		
イギリス				千イギリスポンド	千イギリスポンド		
	国債証券	0.25 GILT 250131 0.625 GILT 350731 1.25 GILT 411022 1.625 GILT 281022 3.75 GILT 531022 4.625 GILT 340131	0.25 0.625 1.25 1.625 3.75 4.625	800 4,800 5,100 1,100 500 4,000	795 3,266 3,056 1,006 407 4,069	154,745 635,122 594,358 195,788 79,315 791,247	2025/1/31 2035/7/31 2041/10/22 2028/10/22 2053/10/22 2034/1/31
小計					2,450,578		
スウェーデン				千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ		
	国債証券	0.125 SWD GOVT 310512 1 SWD GOVT 261112	0.125 1.0	5,000 1,000	4,438 983	62,367 13,821	2031/5/12 2026/11/12
小計					76,188		
ノルウェー				千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
	国債証券	1.375 NORWE GOVT 300819 1.75 NORWE GOVT 290906 2.125 NORWE GOVT 320518	1.375 1.75 2.125	56,000 8,000 1,500	49,452 7,327 1,349	683,440 101,264 18,646	2030/8/19 2029/9/6 2032/5/18
小計					803,350		
ポーランド				千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		
	国債証券	2.75 POLAND 291025 3.75 POLAND 270525 5 POLAND 341025	2.75 3.75 5.0	11,500 14,900 8,000	10,214 14,460 7,534	387,970 549,238 286,175	2029/10/25 2027/5/25 2034/10/25
小計					1,223,383		
オーストラリア				千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	国債証券	0.5 AUST GOVT 260921 3.25 AUST GOVT 290421 3.25 AUST GOVT 390621 3.75 AUST GOVT 340521	0.5 3.25 3.25 3.75	1,400 700 800 3,500	1,319 682 695 3,360	129,372 66,912 68,170 329,408	2026/9/21 2029/4/21 2039/6/21 2034/5/21
小計					593,863		
ニュージーランド				千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
	国債証券	2.75 NZ GOVT 250415 3.5 NZ GOVT 330414	2.75 3.5	200 2,000	199 1,879	17,681 166,960	2025/4/15 2033/4/14
小計					184,642		
シンガポール				千シンガポールドル	千シンガポールドル		
	国債証券	1.625 SINGAPORG GOVT 310701 2.75 SINGAPORG GOVT 460301 2.875 SINGAPORG GOVT 300901	1.625 2.75 2.875	600 500 500	559 499 503	63,917 57,020 57,518	2031/7/1 2046/3/1 2030/9/1
小計					178,456		
マレーシア				千マレーシアリンギット	千マレーシアリンギット		
	国債証券	3.882 MALAYSIAGOV 250314 3.899 MALAYSIAGOV 271116	3.882 3.899	2,500 1,500	2,504 1,516	86,577 52,422	2025/3/14 2027/11/16

銘 柄	当 期 末					償還年月日	
	利 率	額面金額	評 値 額		外貨建金額		
			外貨建金額	邦貨換算金額			
マレーシア		%	千マレーシアリンギット	千マレーシアリンギット	千円		
	国債証券	4.065 MALAYSIAGOV 500615 4.457 MALAYSIAGOV 530331 4.935 MALAYSIAGOV 430930	4.065 4.457 4.935	500 500 2,600	494 522 2,894	17,081 18,074 100,054	
小 計						2050/6/15 2053/3/31 2043/9/30	
中国			千中国元	千中国元			
	国債証券	1.62 CHINA GOVT 270815 2.62 CHINA GOVT 290925 2.67 CHINA GOVT 330525 3.19 CHINA GOVT 530415	1.62 2.62 2.67 3.19	15,000 93,000 45,000 25,000	15,142 97,823 48,140 31,008	320,309 2,069,221 1,018,301 655,922	
小 計						2027/8/15 2029/9/25 2033/5/25 2053/4/15	
イスラエル			千イスラエルシェケル	千イスラエルシェケル			
	国債証券	1 ISRAEL FIXED BO 300331 1.3 ISRAEL FIXED 320430	1.0 1.3	1,000 2,000	855 1,636	36,550 69,936	
小 計						2030/3/31 2032/4/30	
合 計						106,487	
						46,606,882	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## ○投資信託財産の構成

(2024年12月16日現在)

項 目	当 期 末		比 率
	評 値 額	千円	
公社債		46,606,882	% 95.3
コール・ローン等、その他		2,277,009	4.7
投資信託財産総額		48,883,891	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (48,568,018千円) の投資信託財産総額 (48,883,891千円) に対する比率は99.4%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=153.92円	1 カナダドル=108.23円	1 メキシコペソ=7.6575円	1 ヨーロ=161.91円
1 イギリスポンド=194.45円	1 スウェーデンクローネ=14.05円	1 ノルウェークローネ=13.82円	1 ポーランドズロチ=37.9817円
1 オーストラリアドル=98.03円	1 ニュージーランドドル=88.81円	1 シンガポールドル=114.18円	1 マレーシアリンギット=34.5708円
1 中国元=21.1527円	1 イスラエルシェケル=42.7301円		

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年12月16日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コール・ローン等	48,883,891,837
公社債(評価額)	1,845,198,216
未収入金	46,606,882,432
未収利息	31,754,862
前払費用	268,204,808
(B) 負債	131,851,519
未払解約金	161,076,415
(C) 純資産総額(A-B)	48,722,815,422
元本	12,322,121,479
次期繰越損益金	36,400,693,943
(D) 受益権総口数	12,322,121,479口
1万口当たり基準価額(C/D)	39,541円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 13,417,704,495円  
 期中追加設定元本額 1,221,082,533円  
 期中一部解約元本額 2,316,665,549円  
 また、1口当たり純資産額は、期末3.9541円です。

## ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ 海外債券オープン	4,767,622,469円
三菱UFJ 海外債券オープン (3ヵ月決算型)	3,434,461,176円
三菱UFJ バランスインカムオープン (毎月決算型)	2,410,891,751円
三菱UFJ D C金利連動アロケーション型バランスファンド	607,466,774円
三菱UFJ 国際 海外債券オープン (適格機関投資家限定)	468,401,231円
三菱UFJ 世界バランスファンド 50VA (適格機関投資家限定)	106,491,507円
三菱UFJ ライフプラン 50	100,143,670円
外国債券アクティブランドセレクション (ラップ専用)	92,860,126円
三菱UFJ ライフプラン 75	55,615,050円
三菱UFJ ライフプラン 25	37,986,316円
三菱UFJ 海外債券オープンVA (適格機関投資家限定)	31,411,698円
三菱UFJ グローバルバランス (積極型)	26,995,640円
三菱UFJ 世界バランスファンド 25VA (適格機関投資家限定)	24,405,524円
三菱UFJ ライフプラン 50VA (適格機関投資家限定)	20,767,349円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス 60型	19,452,504円
三菱UFJ グローバルバランス (安定型)	17,157,714円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (安定成長型)	15,766,264円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス 40型	12,898,615円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (成長型)	10,885,091円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2040	10,029,952円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2030	8,099,249円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (安定型)	7,630,009円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (積極型)	6,746,173円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (安定型)	6,503,781円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス 20型	6,435,982円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (成長型)	5,045,295円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (積極型)	3,795,263円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (成長型)	3,630,368円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030	957,977円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2040	948,367円
三菱UFJ グローバルバランスVA	618,594円
合計	12,322,121,479円

## ○損益の状況 (2023年12月16日～2024年12月16日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取利息	1,411,643,870
その他収益金	1,411,647,892
支払利息	2,008
△	6,030
(B) 有価証券売買損益	2,618,942,572
売買益	4,206,065,597
売買損	△ 1,587,123,025
(C) 保管費用等	△ 9,401,806
(D) 当期損益金(A+B+C)	4,021,184,636
(E) 前期繰越損益金	35,573,346,361
(F) 追加信託差損益金	3,505,235,075
(G) 解約差損益金	△ 6,699,072,129
(H) 計(D+E+F+G)	36,400,693,943
次期繰越損益金(H)	36,400,693,943

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。